

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.21



【商奉行 i の機能アップ内容】	
《改正情報》	
『申告奉行[内訳書・概況書編]』ヘデータ連動する場合に、追加項目に対応しました。	2
【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
《改正情報》	
『申告奉行[内訳書・概況書編]』ヘデータ連動する場合に、追加項目に対応しました。	2
令和 5 年10月 1 日施行のインボイス制度に関連して追加対応をしました。	3
《仕入管理》	
アップロードできる証憑の上限ファイルサイズを10MBから20MBに変更しました。 ＜『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞	3

商奉行 i の機能アップ内容

《改正情報》

- 『申告奉行[内訳書・概況書編]』へデータ連動する場合に、追加項目に対応しました。

『申告奉行[内訳書・概況書編]』の勘定科目内訳明細書が様式変更され、「登録番号（法人番号）」の項目が追加されました。

当製品の〔得意先登録〕メニューで入力されている得意先名や住所とともに、インボイス登録番号も連動されます。

《 関連メニュー 》

[随時処理]-[奉行連動データ作成]-[内訳書データ作成]メニュー

蔵奉行 i の機能アップ内容

《改正情報》

- 『申告奉行[内訳書・概況書編]』へデータ連動する場合に、追加項目に対応しました。

『申告奉行[内訳書・概況書編]』の勘定科目内訳明細書が様式変更され、「登録番号（法人番号）」の項目が追加されました。

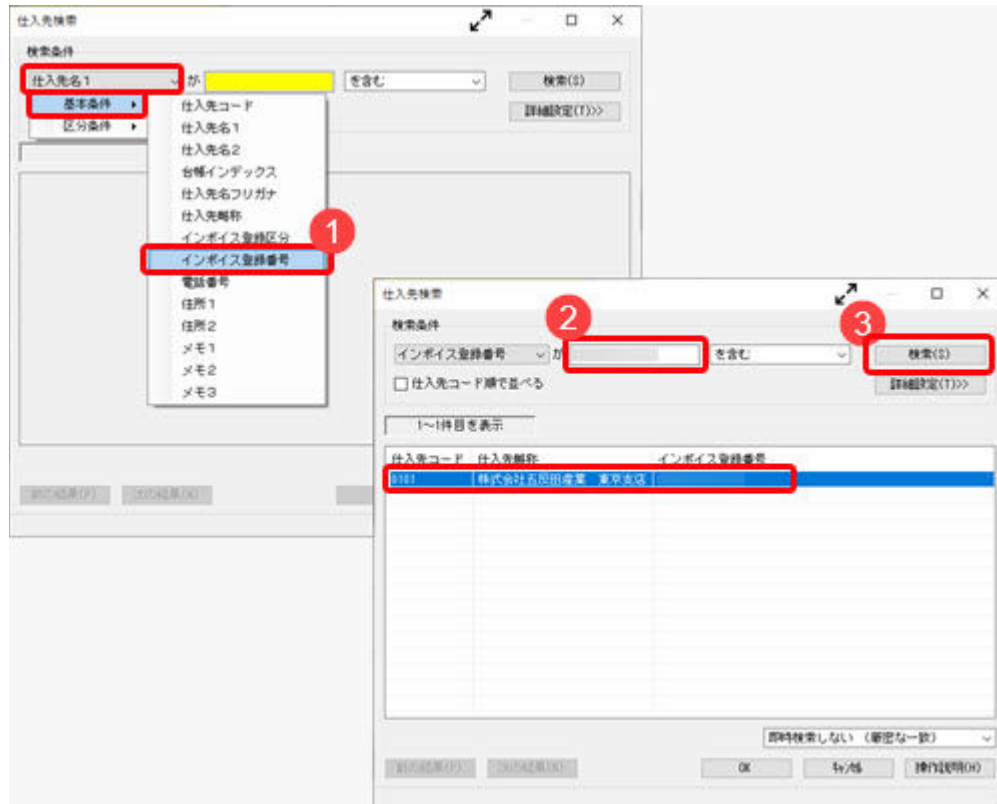
当製品の〔仕入先登録〕メニューで入力されている仕入先名や住所とともに、インボイス登録番号も連動されます。

《 関連メニュー 》

[随時処理]-[奉行連動データ作成]-[内訳書データ作成]メニュー

- 令和5年10月1日施行のインボイス制度に関連して追加対応をしました。

[仕入先検索]画面で、仕入先マスターをインボイス登録番号で絞り込めるようになりました。



《 関連メニュー 》

[導入処理]-[仕入先登録]-[仕入先登録]メニューなど、仕入先を検索できるすべてのメニュー

《仕入管理》-----

- アップロードできる証憑の上限ファイルサイズを10MBから20MBに変更しました。

<『証憑保管オプション for 奉行シリーズ』をお使いの場合>

《 関連メニュー 》

- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー
- ・ [仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー
- ・ [販売管理]-[売上処理]-[売上仕入同時入力]メニュー（『売上仕入同時入力オプション』をお使いの場合）
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票証憑一括添付]メニュー
- ・ [仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票証憑一括添付]メニュー

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.20 / Ver.3.19



《改正情報》

- 令和5年10月1日施行のインボイス制度に追加対応しました。

インボイス制度対応において、8月に提供を予定していた項目に対応します。
対応内容は、「[インボイス制度あんしんSTEPガイド](#)」をご参照ください。

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.18




商奉行 i の機能アップ内容

《改正情報》

- 令和5年10月1日施行のインボイス制度に対応しました。

対応項目は、「インボイス制度運用ガイド」の「当システムの対応ポイント」をご参照ください。


※「インボイス制度運用ガイド」は、セットアップ後に『商奉行』のメニュー画面右上の  をクリックし、[機能追加／改正情報]で確認できます。

蔵奉行 i の機能アップ内容

《改正情報》

- 令和5年10月1日施行のインボイス制度に対応しました。

対応項目は、「インボイス制度運用ガイド」の「当システムの対応ポイント」をご参照ください。

※「インボイス制度運用ガイド」は、セットアップ後に『蔵奉行』のメニュー画面右上の  をクリックし、[機能追加／改正情報]で確認できます。

《仕入管理》

- でんさいネットの機能改善（でんさいの債権金額の下限を1万円以上から1円以上に引き下げ）に対応しました。＜「OMSS」にご加入の場合＞

でんさいネットで受付可能な債権金額の下限が引き下げられ、1円から電子記録債権の発生記録請求ができるようになりました。

これに伴い、電子記録債権の発生記録請求データを1円から作成できるようになります。

《 関連メニュー 》

・ [仕入管理]-[支払処理]-[電子記録債務処理]-[電子記録債務データ作成]メニュー

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.17



商奉行 i ・ 蔵奉行 i 共通の機能アップ内容

- 送り状データ連携が「佐川急便株式会社」の「e飛伝Ⅲ」に対応
＜「OMSS」にご加入の場合＞

送り状データ連携が「佐川急便株式会社」の「e飛伝Ⅲ」に対応しました。

《 関連メニュー 》

- ・ [随時処理]-[送り状発行システム連携]-[送り状データ作成]メニュー
- ・ [随時処理]-[送り状発行システム連携]-[送り状No. 受入]メニュー

商奉行 i の機能アップ内容

- 請求書をファイル転送する際の文字コード変更に対応
＜「OMSS」にご加入の場合＞

連携するサービスにあわせて、「Unicode (UTF-8) 」など文字コードを指定して請求書をファイル転送できるようになりました。

《 関連メニュー 》

- ・ [販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニュー
- ・ [販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニュー

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.16



【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
《改正情報》	
令和 4 年 1 月施行「改正電子帳簿保存法」に対応	2
仕入伝票・支払伝票に添付されている電子証憑ファイルもあわせて『勘定奉行』に連携できる機能を追加 ＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞	2
仕入伝票・支払伝票に添付されている電子証憑ファイルを一括でダウンロードできる機能を追加 ＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞	2
メニューの名称を変更 ＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞	3

《改正情報》

● 令和4年1月施行「改正電子帳簿保存法」に対応

○帳簿の電磁的記録

当システムを利用するだけで、仕入先元帳（帳簿）を「紙」で保管する代わりに『蔵奉行』のデータ（電磁的記録）で保存できます。

今回整備された「緩和された要件を満たす電子帳簿（その他の電子帳簿）」の法的要件にも対応しています。

○書類の電磁的記録

当システムを利用するだけで、発行した支払明細書や注文書の控えを「紙」で保管する代わりに『蔵奉行』のデータ（電磁的記録）で保存できます。

○スキャナ保存

＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞

「紙」で受領した証憑を保管する代わりに、スキャンした証憑ファイルを取り込み、仕入伝票・支払伝票と紐付けて保存できます。

「紙」の証憑を破棄するために定期的に検査する必要がなくなりました。

○電子取引データの保存

＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞

電子取引データ（電子請求書や電子納品書・電子見積書）を、仕入伝票・支払伝票と紐付けて保存できます。

自動的にタイムスタンプが付与されるため、煩雑な「事務処理規程」は不要となり、負担なく運用できます。

● 仕入伝票・支払伝票に添付されている電子証憑ファイルもあわせて『勘定奉行』に連携できる機能を追加

＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞

『勘定奉行』への仕訳伝票作成時に、伝票に添付されている請求書・納品書・見積書もあわせて連携され制度要件のもとで保管できるようになりました。

《 関連メニュー 》

[随時処理]-[仕訳伝票作成]メニュー

● 仕入伝票・支払伝票に添付されている電子証憑ファイルを一括でダウンロードできる機能を追加

＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞

[証憑検査]メニューで、画面表示後ダウンロードします。

《 関連メニュー 》

[随時処理]-[証憑検査]メニュー

● メニューの名称を変更

＜『証憑保管 for 奉行シリーズ』をお使いの場合＞

＜変更前＞[導入処理]-[運用設定]-[証憑保管クラウド連携設定]メニュー

＜変更後＞[導入処理]-[運用設定]-[証憑保管連携設定]メニュー

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.15 / Ver.3.14 / Ver.3.13



【商奉行 i の機能アップ内容】	
請求書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加	2
請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「御買上額（非課税等）」を追加	4
請求書のオリジナルフォームに「非課税等対象額」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	4
得意先元帳で、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加	7
得意先元帳で集計する内容を「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から選択できる機能を追加	9
得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	9
【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
支払明細書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加	11
支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に「仕入額（非課税等）」を追加	13
仕入先元帳で、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加	13
仕入先元帳で集計する内容の選択肢を「仕入」「買入」から「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」に拡張	15
仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの合計」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	16

商奉行 i の機能アップ内容

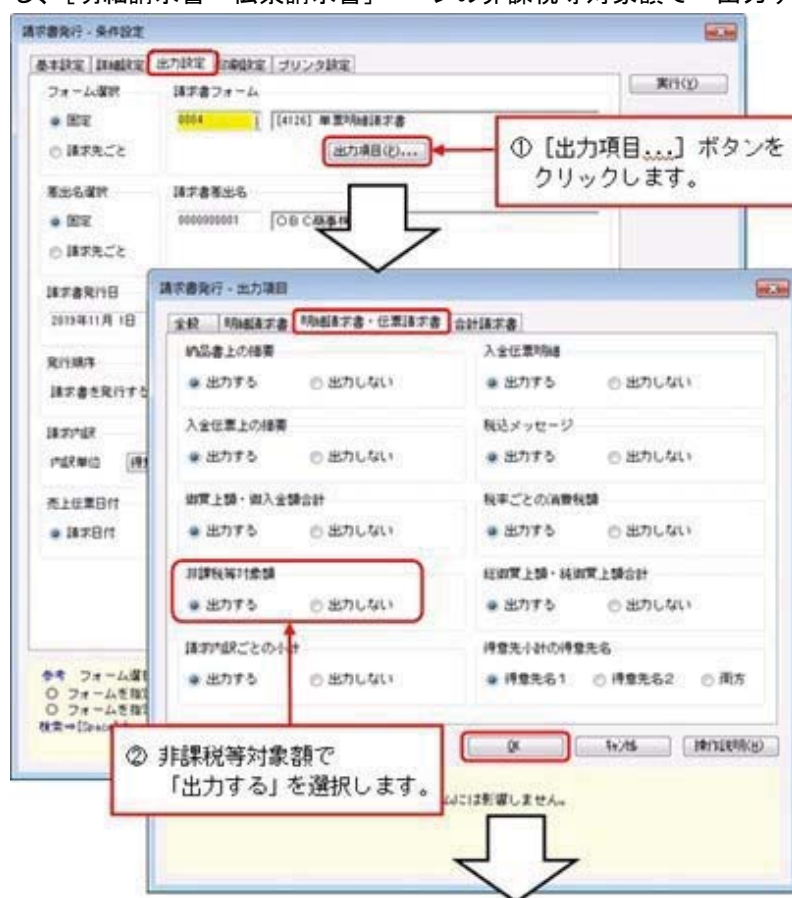
● 請求書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加

請求書に、【御買上額合計】の内訳として、「非課税等対象額」を出力できるようになりました。

非課税等対象額とは、以下の売上傳票の売上金額です。

非課税	[売上傳票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

出力する場合は、[条件設定]画面の[出力設定]ページで[出力項目...] ボタンをクリックし、[明細請求書・伝票請求書]ページの非課税等対象額で「出力する」を選択します。



請求書		No.	1			
お客様コードNo. 0005 330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町 埼玉商事株式会社 大宮支店 様		(発行日 19 年 11 月 7 日) 163-6032 東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号 住友不動産新宿オークタワー OBC 商事株式会社 TEL: 03-3342-1880 FAX: 03-3342-1874				
		御支払期日: 19年11月29日				
明細金額欄: 金額は税抜金額です。 毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。(19 年 10 月 31 日 締切分)						
前回御請求額	御入金額	調整額	今回御請求額			
520,902	500,000	0	92,537			
差引繰越金額	税抜御買上額	消費税額等				
20,902	67,700	3,935				
年月日	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
1910 1	100	紙コップ	50	個	130	6,500
1910 1	100	ダーズリン紅茶	60	缶	770	46,200
1910 1	100	値引き				-5,000
		(10% 分値引)				-616
		(8% 分値引)				-4,384
		【伝票計】				< 51,635 >
		毎度ありがとうございます。				
191015	100	アルミ製4点歩行杖	2	本	10,000	20,000
		【伝票計】				< 20,000 >
		毎度ありがとうございます。				
191031	100	*御入金[銀行振込]				500,000
		9月請求分				
		《埼玉商事株式会社 様》				<御買上額: 71,635 [御入金額: 500,000]
		【御買上額合計】				71,635
		内消費税額等 (課税対象額: 47,700)				(3,935)
		10% 分 (5,884)				(589)
		8% 分 (41,816)				(3,346)
		内非課税等額 (非課税等対象額: 20,000)				
		【御入金額合計】				500,000
		総御買上額 (税抜)				72,700
		値引・返品 (税抜)				5,000
		純御買上額 (税抜)				67,700

※画面は、「請求書発行」メニューの画面です。

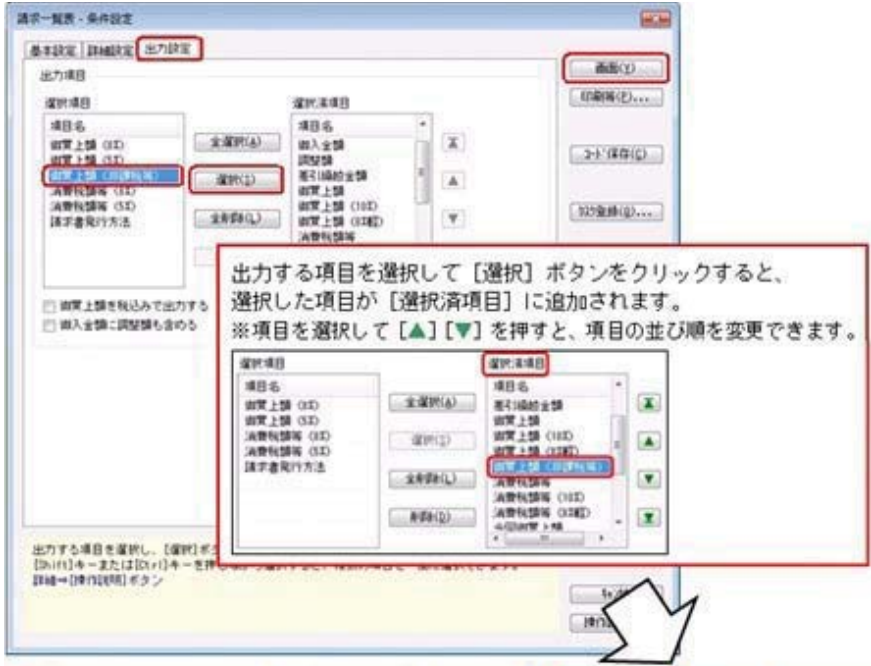
◀ 関連メニュー ▶

- ・ [販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニュー
- ・ [販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニュー

● 請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「御買上額（非課税等）」を追加

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの一覧確認画面や[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューで、「御買上額（非課税等）」を出力できるようになりました。

- [販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の **設定** を押し、[請求書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。
- [販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューの場合は、[請求一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで設定します。



コード 名称	税別御買上額 (10%)	税別御買上額 (非課)	御買上額 (非課税等)	消費税額等	消費税額等 (10%)	消費税額等 (非課)
≡ 【合計】	1,187,200	128,450	40,000	128,856	118,720	10,116
0001 太平洋食品株式会社 札幌支店	65,000	60,250	0	12,920	6,500	6,420
0002 株式会社岩手産業 横浜支店	0	0	40,000	0	0	0
0003 株式会社茨城電機 水戸支店	680,000	0	0	68,000	68,000	0
0004 群馬事務機株式会社 名古屋支店	0	0	0	0	0	0
0005 埼玉商事株式会社 大宮支店	2,600	48,200	0	3,956	260	3,696

※請求一覧表では、Ver. 3.11以前のバージョンで請求書発行済みの履歴は、今回追加された項目は空欄で出力されます。

出力する場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を取り消し、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求書を発行しなおします。

● 請求書のオリジナルフォームに「非課税等対象額」を印字できる項目を追加
＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞

請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、「非課税等対象額」を印字できるようになりました。

非課税等対象額とは、以下の売上伝票の売上金額です。

非課税	[売上伝票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○請求書の形式が「明細請求書」「伝票請求書」「明細請求書（Webレター用）」の場合

- ・[〇〇]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(非課税等分)御買上額]
- ・[〇〇]-[請求合計]-[御買上・御入金合計]-[非課税等対象額]

※「〇〇」の部分は、請求書の形式が表示されます。

○請求書の形式が「合計請求書」の場合

- ・[合計請求書]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(非課税等分)御買上額]

例えば、テンプレートデータの「[ORG-4126] 単票明細請求書（区分記載請求書）」に対して、【御入金額合計】の上の行に「非課税等対象額」の項目を追加する場合の手順を説明します。

1. **基本設定** を押し、[明細領域設定]ページの明細・合計段数の「請求合計」の段数を「9」→「10」に変更します。
2. 【御入金額合計】から「純御買上額」の行を1行下にずらします。

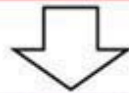
	【計】				99,999,999,999
	外税額	(外税対象額: 99,999,999,999)			99,999,999,999
	【御買上額合計】				99,999,999,999
	内消費税額等	(課税対象額: 99,999,999,999)			99,999,999,999
①	【御入金額合計】	(99,999,999,999)	99,999,999,999
	純御買上額				99,999,999,999
	譲与・返品				99,999,999,999
	純御買上額				99,999,999,999

複数の項目を一度に移動するには、以下の操作を行います。

① 【御入金額合計】の左側で左クリックします。

② 左クリックしたままマウスを動かし、「純御買上額」の金額項目の右側で左クリックを離します。

③ 選択した項目が赤枠で囲われます。キーボードの「↓」キーを押し、選択した項目を1行下にずらします。



	【計】				99,999,999,999
	外税額	(外税対象額: 99,999,999,999)			99,999,999,999
	【御買上額合計】				99,999,999,999
	内消費税額等	(課税対象額: 99,999,999,999)			99,999,999,999
	10% 分	(99,999,999,999)	99,999,999,999
	【御入金額合計】	(99,999,999,999)	99,999,999,999
	純御買上額				99,999,999,999
	譲与・返品				99,999,999,999
	純御買上額				99,999,999,999

3. [明細請求書]-[請求合計]-[御買上・御入金合計]-[非課税等対象額]を配置し、位置やサイズを調整します。

お客様コードNo. 0005

330-0845

埼玉県さいたま市大宮区仲町

埼玉商事株式会社
大宮支店 様

請 求 書

(発行日 19 年 11 月 7 日)

163-6032
東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号
住友不動産新宿オークタワー

〇 B C 商事株式会社
TEL: 03-3342-1880 FAX: 03-3342-1874

No. 1

御支払期日: 19年11月29日

明細金額欄: 金額は税抜金額です。
 毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。(19 年 10 月 31 日 締切分)

PAGE 1

前月御請求額	御 入 金 額	調 整 額	差引繰越金額	税抜御買上額	消費税額等	今月御請求額
520,902	500,000	0	20,902	67,700	3,935	92,537

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	全 額
1910 1	100	紙コップ	10%	50 個	130	6,500
1910 1	100	ダージリン紅茶	8%	60 缶	770	46,200
1910 1	100	値引き				-5,000
		(10% 分値引)				-616
		(8% 分値引)				-4,384
		【伝票計】				< 51,635
		毎度ありがとうございます。				
191015	100	アルミ製4点歩行杖		2 本	10,000	20,000
		【伝票計】				< 20,000
191031	100	*御入金[銀行振込]				[500,000
		9月請求分				
		《埼玉商事株式会社 様》				<御買上額: 71,635
						[御入金額: 500,000
		【御買上額合計】				71,635
		内消費税額等 (課税対象額: 47,700)				(3,935
		10% 分 (5,884)				(589
		8% 分 (41,816)				(3,346
		内非課税等額 (非課税等対象額: 20,000)				
		【御入金額合計】				500,000
		総御買上額 (税抜)				72,700
		値引・返品 (税抜)				5,000
		純御買上額 (税抜)				67,700

● 得意先元帳で、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューの各計行（売上伝票合計・月計・得意先小計（〇〇小計）・合計）に、「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できるようになりました。

上記の機能追加に伴い、各計行（売上伝票合計・月計・得意先小計（〇〇小計）・合計）を出力するかは、[条件設定]画面の[出力設定]ページから[計行設定]ページに変更されました。

※以下のすべての条件を満たすと、得意先小計の名称は「プロジェクト小計」に変わります。

- ・『個別案件管理オプション』をお使いの場合
- ・[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで、「プロジェクト使用設定」の売上伝票と入金伝票の両方にチェックが付いている場合
- ・[得意先元帳 - 条件設定]画面の[基本設定]ページで設定する請求先内の表示方法が「プロジェクト別」の場合

※プロジェクトの名称は、[コード桁数・項目名称設定]メニューで変更できます。

得意先元帳 - 条件設定

基本設定 | 出力設定 | 計算設定

① 売上伝票合計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜売上金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

② 月計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜売上金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

③ 得意先小計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜売上金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

④ 合計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜売上金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

画面(Y)

印刷等(E)...

コマンド(C)

日付 伝票No.	コード 商品名	※ 価	品	消費税 売上金額	入金金額	残高
			繰越残高			520,902
2019/10/ 1	S-10032	¥ 770	60	9,696		
1431	ダーリン紅茶		50	40,200	未入金	570,798
2019/10/ 1	H-80020	¥ 130	20	260		
1431	紙コップ		52	2,600	未入金	573,658
【売上伝票合計】				税抜売上金額: 40,800 消費税: 52,756		
10% 分				2,600		
8割 分				40,200		
				40,800		
【10月計】				税抜売上金額: 40,800 消費税: 52,756	0	
10% 分				2,600		
8割 分				40,200		
				40,800		
0005 埼玉商事株式会社 大宮支店						
小計				税抜売上金額: 40,800 消費税: 52,756	0	
10% 分				2,600		
8割 分				40,200		
				40,800		
【合計】				税抜売上金額: 40,800 消費税: 52,756	0	
10% 分				2,600		
8割 分				40,200		
				40,800		

① 売上伝票合計

② 月計

③ 得意先小計

④ 合計

- 得意先元帳で集計する内容を「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から選択できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで集計する売上・入金の内容を「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から設定できるようになりました。

「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」から、集計したい内容だけにチェックを付けます。

チェックによって、以下の売上傳票・入金伝票が集計されます。

集計内容	売上傳票	入金伝票
掛売上	伝票区分が「掛売上」の売上傳票	伝票区分が「売掛金」の入金伝票
現金売上	伝票区分が「現金売上」の売上傳票	—
クレジット売上	伝票区分が「クレジット」の売上傳票	伝票区分が「クレジット」の入金伝票

- 得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加
 <『Bシステム』以外をお使いの場合>

得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行（売上傳票合計・月計・得意先小計（小計）・合計）に「税抜売上金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目が追加されました。

[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

- 「売上傳票合計」に追加された項目
 - ・[得意先元帳]-[売上傳票計]-[伝票計]-[税抜売上傳票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上傳票計]-[伝票計]-[消費税伝票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上傳票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)売上傳票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上傳票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)税抜売上傳票計]
 - ・[得意先元帳]-[売上傳票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)消費税伝票計]
- 「月計」「得意先小計（小計）」「合計」に追加された項目
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[税抜売上金額〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[消費税〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%)売上金額〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%)税抜売上金額〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[税率別金額内訳]-[(●%)消費税〇〇]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税抜売上金額〇〇(△△)]
 - ・[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[消費税〇〇(△△)]

- ・ [得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)売上金額〇〇(△△)]
- ・ [得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)税抜売上金額〇〇(△△)]
- ・ [得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%分)消費税〇〇(△△)]

※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」「3%」「-%(非課税・免税・不課税)」の各項目が追加されています。

※「〇〇」の部分は計行です。「月計」「得意先小計(小計)」「合計」の各項目が追加されています。

※「△△」の部分は伝票区分です。「掛売上」「現金売上」「クレジット売上」の各項目が追加されています。

※上記の機能追加に伴い、フォルダ名が変更されています。

- ・ 変更前：[得意先元帳]-[〇〇]-[内訳金額]
- ・ 変更後：[得意先元帳]-[〇〇]-[伝票区分別金額内訳]

蔵奉行 i の機能アップ内容

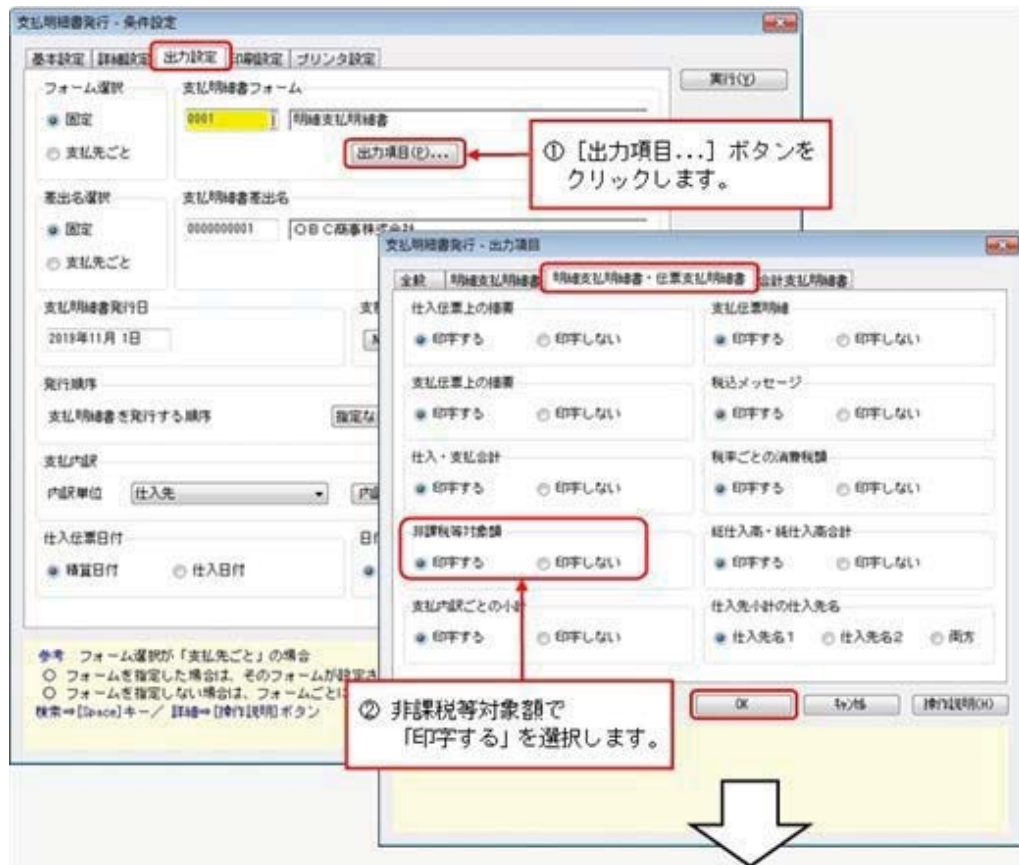
● 支払明細書に「非課税等対象額」を出力できる機能を追加

支払明細書に、【仕入合計】の内訳として、「非課税等対象額」を出力できるようになりました。

非課税等対象額とは、以下の仕入伝票の仕入金額です。

非課税	[仕入伝票 - 税処理]画面の課税区分が「非課税」
免税	税額通知が「免税」
不課税	税額通知が「無税」

印字する場合は、[条件設定]画面の[出力設定]ページで[出力項目...] ボタンをクリックし、[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの非課税等対象額で「印字する」を選択します。



お客様コードNo. [0110]	支 払 明 細 書	No. 1
〒980-0000	(発行日 2019年11月 7日)	
宮城県仙台市青葉区	163-6032 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー	
株式会社田町商事 仙台支店 様	〇ＢＣ商事株式会社 TEL:03-3342-1880 FAX:03-3342-1874	

(2019年10月31日 締切分)
支払予定日：2019年12月30日

前回支払残高	支払額	調整額	差引繰越金額	税抜仕入額	消費税額等	今回支払残高
6,390,292	500,000	0	5,890,292	48,500	2,391	5,941,183

明細金額欄：金額は税抜金額です。 PAGE : 1

年月日	伝票No.	商品名	数量	単位	単価	金額
19/10/ 1	06	[紙コップ]	10%	50 個	130	6,500
19/10/ 1	06	[ダージリン紅茶]	8%	60 缶	450	27,000
19/10/ 1	06	値引き (10% 分値引 (8% 分値引				-5,000 -970 -4,030
		【伝票計】				30,891
		いつもお世話になっております。				<
19/10/15	06	[アルミ製4点歩行杖]		2 本	10,000	20,000
		【伝票計】				20,000
19/10/31	03	*支払[銀行振込] 9月支払分				500,000
		《株式会社田町商事 様》				<仕入: [支払:]
		【仕入合計】				50,891
		内消費税額等 (課税対象額: 28,500)				(2,391
		10% 分 (5,530)				(553
		8% 分 (22,970)				(1,838
		内非課税等額 (非課税等対象額: 20,000)				500,000
		【支払合計】				500,000
		総仕入高 (税抜)				53,500
		値引・返品 (税抜)				5,000
		純仕入高 (税抜)				48,500

※画面は、[支払明細書発行]メニューの画面です。

◀ 関連メニュー ▶

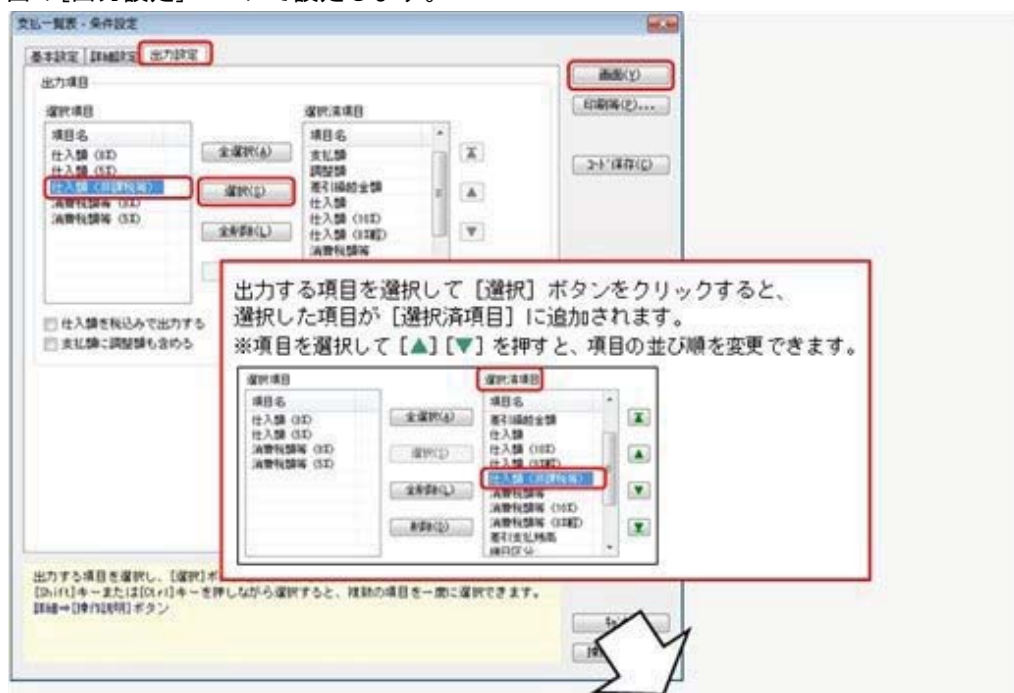
- ・ [仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニュー
- ・ [仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニュー

- 支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に「仕入額（非課税等）」を追加
[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの一覧確認画面や[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニューで、「仕入額（非課税等）」を出力できるようになりました。

○[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の

設定 を押し、[支払明細書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

○[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニューの場合は、[支払一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで設定します。



コード	税抜仕入額 (10%)	税抜仕入額 (14%)	仕入額 (非課税等)	消費税等 (10%)	消費税等 (14%)	消費税等 (10%)
※ 【合計】	140,500	132,380	50,000	25,240	14,650	10,580
0101 株式会社五反田産業 東京支店	70,000	8,800	0	7,710	7,000	710
0102 新宿物産株式会社	0	0	50,000	0	0	0
0103 港南興業株式会社 東京支店	68,000	0	0	6,800	6,800	0
0104 川崎商會株式会社 神奈川支店	0	74,000	0	5,920	0	5,920
0105 名古屋興業株式会社 名古屋支店	8,500	49,500	0	4,810	850	3,960

※支払一覧表では、Ver. 3.11以前のバージョンで支払明細書発行済みの履歴は、今回追加された項目は空欄で出力されます。

出力する場合は、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニューで支払締を取り消し、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで支払明細書を発行しなおします。

- 仕入先元帳で、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューの各計行（仕入伝票合計・月計・仕入先小計（〇〇小計）・合計）に、「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を出力できるようになりました。

上記の機能追加に伴い、各計行（仕入伝票合計・月計・仕入先小計（〇〇小計）・合計）を出力するかは、[条件設定]画面の[出力設定]ページから[計行設定]ページに変更されました。

※以下のすべての条件を満たすと、仕入先小計の名称は「プロジェクト小計」に変わります。

- ・『個別案件管理オプション』をお使いの場合
- ・[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューで、「プロジェクト使用設定」の仕入伝票と支払伝票の両方にチェックが付いている場合
- ・[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[基本設定]ページで設定する支払先内の表示方法が「プロジェクト別」の場合

※プロジェクトの名称は、[コード桁数・項目名称設定]メニューで変更できます。

仕入先元帳 - 条件設定

基本設定 | 出力設定 | 計算設定

① 仕入伝票合計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜仕入金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

② 月計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜仕入金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

③ 仕入先小計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜仕入金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

④ 合計

出力 ☒ する ☐ しない

税抜仕入金額・消費税の出力 ☒ する ☐ しない

税率ごとの内訳出力 ☒ する ☐ しない

画面(Y) 印刷等(P)... コード保存(C)

日付 伝票No.	コード 商品名	単位	数量 単位	消費税 仕入金額	支払金額	税率
						5.796.968
2019/10/15	S-10032	個	400	3,600		
1048	ダーリン紅茶	箱	50	45,000	未支払	5,844.968
2019/10/15	T-15015	個	30	3,500		
1048	緑コップ	個	30	35,000	未支払	5,889.468
① 仕入伝票合計						
【仕入伝票合計】 税抜仕入金額: 88,000 消費税: 7,100 87,100						
10% 50 35,000 3,500 38,500						
8% 50 45,000 3,600 48,600						
② 月計						
【10月計】 税抜仕入金額: 88,000 消費税: 7,100 87,100						
10% 50 35,000 3,500 38,500						
8% 50 45,000 3,600 48,600						
③ 仕入先小計						
0102 新築物産株式会社						
小計 税抜仕入金額: 88,000 消費税: 7,100 87,100						
10% 50 35,000 3,500 38,500						
8% 50 45,000 3,600 48,600						
④ 合計						
【合計】 税抜仕入金額: 88,000 消費税: 7,100 87,100						
10% 50 35,000 3,500 38,500						
8% 50 45,000 3,600 48,600						

- 仕入先元帳で集計する内容の選択肢を「仕入」「買入」から「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」に拡張

今までは、[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで集計する仕入・支払の内容は、「仕入」「買入」から設定していました。

今回より、「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」から設定できるようになりました。

「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」から、集計したい内容だけにチェックを付けます。



チェックによって、以下の仕入伝票・支払伝票が集計されます。

集計内容	仕入伝票	支払伝票
掛仕入	伝票区分が「掛仕入」の仕入伝票	○伝票区分が「買掛金」の支払伝票 ○伝票区分が「両方」の支払伝票のうち、買掛金の金額
現金仕入	伝票区分が「現金仕入」の仕入伝票	—
未払買入	伝票区分が「未払買入」の仕入伝票	○伝票区分が「未払金」の支払伝票 ○伝票区分が「両方」の支払伝票のうち、未払金の金額
現金買入	伝票区分が「現金買入」の仕入伝票	—

- 仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目を追加
 <『Bシステム』以外をお使いの場合>

仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、各計行（仕入伝票合計・月計・仕入先小計（小計）・合計）に「税抜仕入金額・消費税」「税率ごとの内訳」を印字できる項目が追加されました。

[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○「仕入伝票合計」に追加された項目

- ・ [仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税抜仕入伝票計]
- ・ [仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[消費税伝票計]
- ・ [仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)仕入伝票計]
- ・ [仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)税抜仕入伝票計]
- ・ [仕入先元帳]-[仕入伝票計]-[伝票計]-[税率別金額内訳]-[(●%)消費税伝票計]

○「月計」「仕入先小計（小計）」「合計」に追加された項目

- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[税抜仕入金額○○]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[消費税○○]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[税率別金額内訳]-[(●%)仕入金額○○]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[税率別金額内訳]-[(●%)税抜仕入金額○○]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[税率別金額内訳]-[(●%)消費税○○]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]-[税抜仕入金額○○（△△）]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]-[消費税○○（△△）]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%)仕入金額○○（△△）]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%)税抜仕入金額○○（△△）]
- ・ [仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]-[税率別金額内訳]-[(●%)消費税○○（△△）]

※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」「3%」「-」（非課税・免税・不課税）の各項目が追加されています。

※「○○」の部分は計行です。「月計」「仕入先小計（小計）」「合計」の各項目が追加されています。

※「△△」の部分は伝票区分です。「掛仕入」「現金仕入」「未払買入」「現金買入」の各項目が追加されています。

※上記の機能追加に伴い、フォルダ名が変更されています。

- ・ 変更前：[仕入先元帳]-[○○]-[内訳金額]
- ・ 変更後：[仕入先元帳]-[○○]-[伝票区分別金額内訳]


商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ



機能アップガイド

Ver.3.12



目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
	〇〇明細表・〇〇集計表を税率ごとに集計できる機能を追加	2
	〇〇明細表で明細の税率をチェックする機能を追加	3
	見積書・注文書の専用用紙に「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる機能を追加	3
	見積書・注文書のオリジナルフォームに「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	3
	【商奉行 i の機能アップ内容】	
	請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「税率ごとの御買上額・消費税額等」の出力項目を追加	5
	得意先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加	6
	得意先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	6
	売掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上高」を税率ごとに出力できる機能を追加	7
	納品書・請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に「税率ごとの金額」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	8
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に、「税率ごとの仕入額・消費税額等」の出力項目を追加	9
	仕入先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加	10
	仕入先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞	10
	買掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入高」を税率ごとに出力できる機能を追加	11

商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容



● ○○明細表・○○集計表を税率ごとに集計できる機能を追加

[条件設定]画面の[基本設定]ページの集計範囲に「税率別」が追加され、明細表・集計表を税率ごとに集計できるようになりました。

例えば、売上集計表を「得意先別税率別」で集計する場合は、以下のように操作します。

コード 名称	総売上高	消費税
【合計】	5,955,700	527,204
0001 太平洋食品株式会社 札幌支店	810,000	65,300
10%	25,000	2,500
8%軽減	785,000	62,800
0002 株式会社岩手産業 横浜支店	928,300	87,464
10%	660,000	66,000
8%軽減	268,300	21,464

《 関連メニュー 》

- ・ 明細表（見積明細表・受注明細表・受注残明細表・売上明細表・発注明細表・発注残明細表・仕入明細表）
- ・ 集計表（受注集計表・受注残集計表・売上集計表・発注集計表・発注残集計表・仕入集計表）

● ○○明細表で明細の税率をチェックする機能を追加

明細の税率が適切に入力されているかを確認する機能として、○○明細表で以下の操作を行えるようになりました。

○「10%」「8%軽」「8%」などの税率を指定して、指定した税率の明細だけを出力できます。

[条件設定]画面の[詳細設定]ページの範囲指定で「税率」を選択して、集計する税率を指定します。

○明細の「税率」を出力できます。[条件設定]画面の[出力設定]ページの選択済項目で、「税率」を選択します。

《 関連メニュー 》

- ・ [販売管理]-[見積処理]-[見積明細表]メニュー
- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受注明細表]メニュー
- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受注残明細表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注明細表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注残明細表]メニュー

※売上明細表・仕入明細表は、Ver. 3.11以前で対応済みです。

● 見積書・注文書の専用用紙に「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる機能を追加

見積書・注文書を専用用紙で印刷する場合に、「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できるようになりました。

印字する場合は、[○○書発行条件設定]画面の[項目設定]ページの「税率ごとの消費税額」で、「印字する」を選択します。

《 関連メニュー 》

- ・ [販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー
- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受発注同時入力]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注伝票]メニュー

● 見積書・注文書のオリジナルフォームに「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できる項目を追加

＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞

見積書・注文書をオリジナルフォームで印刷する場合に、「税率ごとの課税対象額・消費税額」を印字できるようになりました。

《 見積書座標登録 》

[オリジナルフォーム]-[見積書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率]

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率種別]

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]

○[見積書]-[見積書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]

- [見積書]-[見積書合計]-[消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
 - [見積書]-[見積書合計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
 - [見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
 - [見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
 - [見積書]-[見積書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されています。

<< 注文書座標登録 >>

- [オリジナルフォーム]-[注文書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。
- [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率]
 - [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票ヘッド]-[税率種別]
 - [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
 - [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
 - [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
 - [注文書]-[注文書ヘッド]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]
 - [注文書]-[注文書合計]-[消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
 - [注文書]-[注文書合計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]
 - [注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)課税対象額]
 - [注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]
 - [注文書]-[注文書合計]-[消費税額内訳]-[(●%分)税込金額(課税対象額+消費税合計)]
- ※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されています。

商奉行 i の機能アップ内容

- 請求書発行の一覧画面・請求一覧表に「税率ごとの御買上額・消費税額等」の出力項目を追加

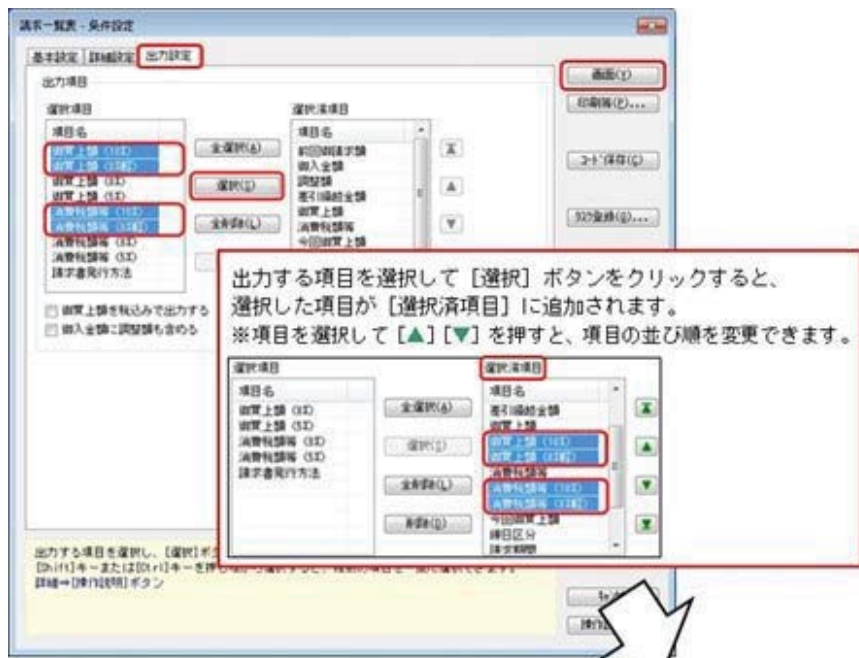
[請求書発行]メニューの一覧確認画面や[請求一覧表]メニューで、以下の項目を出力できるようになりました。

御買上額 (10%)	御買上額 (8%軽)	御買上額 (8%)	御買上額 (5%)
消費税額等 (10%)	消費税額等 (8%軽)	消費税額等 (8%)	消費税額等 (5%)

○[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の **設定** ボタンを押し、[請求書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

○[販売管理]-[請求締処理]-[請求一覧表]メニューの場合は、[請求一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

例えば、10%と8%の「御買上額」「消費税額等」を出力する場合は、以下のように操作します。



コード 名称	税抜御買上額	税抜御買上額 (10%)	税抜御買上額 (8%軽)	消費税額等	消費税額等 (10%)	消費税額等 (8%軽)
≡ 【合計】	3,027,700	1,834,400	473,300	250,104	183,440	37,864
0002 株式会社岩手産業 横浜支店	268,300	0	268,300	21,464	0	21,464
0004 群馬事務機株式会社 名古屋支店	1,253,000	1,253,000	0	125,300	125,300	0
0005 埼玉商事株式会社 大宮支店	296,400	271,400	25,000	29,140	27,140	2,000
0006 株式会社千葉デンキ	0	0	0	0	0	0

※請求一覧表では、Ver. 3.11以前のバージョンで請求書発行済みの履歴は、今回追加された項目は空欄で出力されます。

税率ごとの金額を出力する場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を取り消し、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求書を発行しなおします。

● 得意先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加

[販売管理]-[得意先元帳]メニューで、売上明細・入金明細の税率を出力できるようになりました。

※入金明細の税率は、入金区分が「5：値引」の場合に出力されます。

出力する場合は、[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「明細ごとの税率出力」で、「する」を選択します。

※得意先元帳の専用用紙に「明細ごとの税率」を印刷する場合も、「明細ごとの税率出力」で「する」を選択します。

● 得意先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞

得意先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、「明細ごとの税率」を印字できるようになりました。

※入金明細の税率は、入金区分が「5：値引」の場合に印字されます。

[オリジナルフォーム]-[得意先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○[得意先元帳]-[売上傳票]-[売上明細]-[税率]

○[得意先元帳]-[売上傳票]-[売上明細]-[税率種別]

○[得意先元帳]-[入金伝票]-[入金明細]-[税率]

○[得意先元帳]-[入金伝票]-[入金明細]-[税率種別]

- 売掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上高」を税率ごとに出力できる機能を追加

[販売管理]-[売掛金残高一覧表]メニューで集計期間内の「税抜売上高・消費税・税込売上高」を税率ごとに出力できるようになりました。

税率ごとに出力する場合は、[売掛金残高一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで、「税率ごとの内訳を出力する」にチェックを付けます。

コード 名称	繰越残高	税抜売上高	消費税	税込売上高	差引残高
◎ 【合計】	111,927,717	5,955,700	461,904	6,417,604	118,345,321
◎ 0001 太平洋食品株式会社 札幌支店	5,536,463	810,000	0	810,000	6,346,463
10%		25,000	0	25,000	
8%		785,000	0	785,000	
◎ 0002 株式会社岩手屋業 横浜支店	3,982,520	928,300	87,464	1,015,764	4,978,284
10%		660,000	66,000	726,000	
8%		268,300	21,464	289,764	

※税抜売上高・消費税・税込売上高以外は空欄で表示されます。



- 納品書・請求書をオリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に「税率ごとの金額」を印字できる項目を追加

＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞

今までは、「税率ごとの金額」は明細欄にだけ印字できました。

今回より、オリジナルフォームで印刷する場合に、明細欄外に印字できる項目が追加されました。

＜ 納品書座標登録 ＞

[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%)課税対象額]

○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%)消費税合計(内税消費税+外税消費税)]

○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[消費税額内訳]-[(●%)税込金額(課税対象額+消費税合計)]

○[納品書]-[伝票計等]-[伝票計]-[税込金額(課税対象額+消費税合計)]

※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されています。

参 考

○「税率ごとの金額」の印字を明細欄から明細欄外に変更する場合

[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニューで **基本設定** を押し、[納品書座標登録 - レイアウト基本設定]画面の[明細領域設定]ページで「消費税額内訳の1行高さ」を「0」に変更してください。「0」に変更すると、明細欄の「税率ごとの金額」が印字されなくなります。

○明細欄と明細欄外の両方に「税率ごとの金額」の項目を配置した場合

伝票区分や税額通知の条件によって、明細欄・明細欄外のどちらかが印字されます。

	伝票単位	明細単位	明細伝票単位	請求書単位	明細請求書単位
掛売上	明細欄（アイテムリスト内の「消費税額内訳」フォルダ）の項目が印字されます。			明細欄外（アイテムリスト内の「伝票計等」フォルダ）の項目が印字されます。	
現金売上				明細欄（アイテムリスト内の「消費税額内訳」フォルダ）の項目が印字されます。	
クレジット					

印字位置を統一したい場合は、明細欄（アイテムリスト内の「消費税額内訳」フォルダ）か明細欄外（アイテムリスト内の「伝票計等」フォルダ）のどちらかの項目を配置してください。

＜ 請求書座標登録 ＞

[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○請求書の形式が「明細請求書」「伝票請求書」「明細請求書（Webレター用）」の場合

- ・[○○]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%)税抜御買上額]
- ・[○○]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%)税込御買上額]
- ・[○○]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%)消費税額等]

○請求書の形式が「合計請求書」の場合

- ・[合計請求書]-[請求書ヘッド]-[鑑金額]-[消費税額内訳]-[(●%) 税込金額(課税対象額 + 消費税合計)]

※「○○」の部分は、請求書の形式が表示されます。

※「●」の部分は税率です。「10%」「8%軽」「8%」「5%」の各項目が追加されています。

蔵奉行 i の機能アップ内容

- 支払明細書発行の一覧画面・支払一覧表に、「税率ごとの仕入額・消費税額等」の出力項目を追加

[支払明細書発行]メニューの一覧確認画面や[支払一覧表]メニューで、以下の項目を出力できるようになりました。

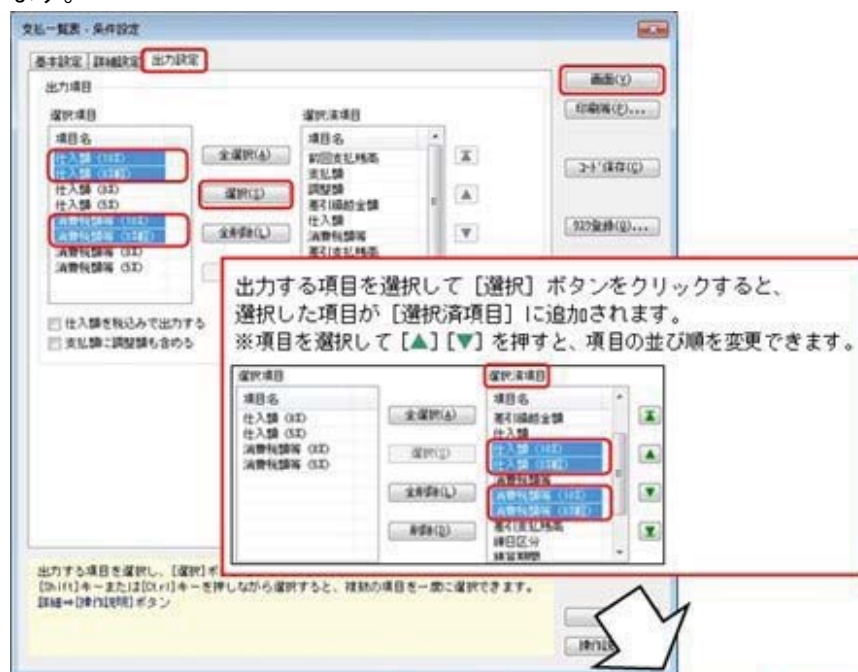
仕入額 (10%)	仕入額 (8%軽)	仕入額 (8%)	仕入額 (5%)
消費税額等 (10%)	消費税額等 (8%軽)	消費税額等 (8%)	消費税額等 (5%)

○[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューの場合は、一覧確認画面の

設定 を押し、[支払明細書発行 - 設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

○[仕入管理]-[支払締処理]-[支払一覧表]メニューの場合は、[支払一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで設定します。

例えば、10%と8%の「仕入額」「消費税額等」を出力する場合は、以下のように操作します。



コード 名	税抜仕入額	税込仕入額 (10%)	税込仕入額 (8%軽)	消費税額等	消費税額等 (10%)	消費税額等 (8%軽)
≡ 【合計】	15,150,437			1,283,434		
0101 株式会社五反田産業 東京支店	1,602,000	1,502,500	99,500	156,210	150,250	7,960
0102 新宿物産株式会社	826,192	393,500	432,692	73,965	39,350	34,615
0103 港南興業株式会社 東京支店	1,674,000	1,674,000	0	167,400	167,400	0
0104 川崎商會株式会社 神奈川支店	196,350	0	196,350	15,708	0	15,708

※支払一覧表では、Ver. 3.11以前のバージョンで支払明細書発行済みの履歴は、今回追加された項目は空欄で出力されます。

税率ごとの金額を出力する場合は、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払締取消]メニューで支払締を取り消し、[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで支払明細書を発行しなおします。

● 仕入先元帳で「明細ごとの税率」を出力できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入先元帳]メニューで、仕入明細・支払明細の税率を出力できるようになりました。

※支払明細の税率は、支払区分が「5：値引」の場合に出力されます。

出力する場合は、[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「明細ごとの税率出力」で、「する」を選択します。

※仕入先元帳の専用用紙に「明細ごとの税率」を印刷する場合も「明細ごとの税率出力」で「する」を選択します。

● 仕入先元帳のオリジナルフォームに「明細ごとの税率」を印字できる項目を追加 ＜『Bシステム』以外をお使いの場合＞

仕入先元帳をオリジナルフォームで印刷する場合に、「明細ごとの税率」を印字できるようになりました。

※支払明細の税率は、支払区分が「5：値引」の場合に印字されます。

[オリジナルフォーム]-[仕入先元帳座標登録]メニューに、以下の項目が追加されています。

○[仕入先元帳]-[仕入伝票]-[仕入明細]-[税率]

○[仕入先元帳]-[仕入伝票]-[仕入明細]-[税率種別]

○[仕入先元帳]-[支払伝票]-[支払明細]-[税率]

○[仕入先元帳]-[支払伝票]-[支払明細]-[税率種別]

- 買掛金残高一覧表で集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入高」を税率ごとに出力できる機能を追加

[仕入管理]-[買掛金残高一覧表]メニューで集計期間内の「税抜仕入高・消費税・税込仕入高」を税率ごとに出力できるようになりました。

税率ごとに出力する場合は、[買掛金残高一覧表 - 条件設定]画面の[出力設定]ページで、「税率ごとの内訳を出力する」にチェックを付けます。

コード 名称	繰越残高	支払高	税抜仕入高	消費税	税込仕入高	差引残高
◎ 【合計】	60,625,230	0	1,729,600	165,568	1,895,168	62,514,418
◎ 0101 株式会社五反田産業 東京支店	4,852,764	0	1,177,500	111,500	1,289,000	6,091,764
10%			1,065,000	106,500	1,171,500	
8%			82,500	5,000	87,500	
◎ 0102 新沼物産株式会社	5,796,368	0	536,100	54,088	590,188	6,446,556
10%			320,000	32,000	352,000	
8%			276,100	22,088	298,188	

※税抜仕入高・消費税・税込仕入高以外は空欄で表示されます。

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.11



【商奉行 i ・ 蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
《改正情報》	
新元号 (改元) に対応しました。	2

《改正情報》

● 新元号(改元)に対応しました。

改元日2019年5月1日以後の日付から、新元号の日付に切り替わります。

○日付の入力では、暦表示が和暦の場合に、入力月にしたがって元号の表示が切り替わります。

※4月までは「平成」に、5月からは新元号の表示に切り替わります。

平成 31年5月 → 新元号 1年5月

新元号 1年4月 → 平成 31年4月

○画面表示や印刷、転送・汎用データ作成では、暦表示が和暦の場合に改元日以後は新元号で出力されます。

○汎用データ受入では、「日付」項目の書式が和暦形式の場合に、改元日以後は新元号の日付で受け入れできます。

※なお、改元日以後に「平成」の日付のままでも受け入れできます。

例)「平成31年5月」は「新元号1年5月(2019年5月)」として受入

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.10



【商奉行 i ・ 蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
《改正情報》	
消費税10%への対応	2
軽減税率制度への対応	2
区分記載請求書等保存方式への対応	2
汎用データ受入の対応 ＜『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合＞	2
《随時処理》	
[業務スケジュール登録]メニューで作成した帳票をテキストファイル形式で出力できる機能を追加 ＜「OMS S」にご加入の場合＞	2

《改正情報》

● 消費税10%への対応

○伝票日付にもとづいた税率の自動判定

伝票日付にあわせて税率を自動判定し、税率改定後もミスなくスムーズに入力できます。

○旧税率 8 %（取引先に合わせる場合や経過措置の取引）の計上

前回の 8 %への改定と同様に今回も経過措置が設けられています。

伝票入力時に税率を 8 %に変更できます。

○アラート機能により入力ミスを未然に防止

施行日をまたいで伝票を複写・修正・リレーした場合に、確認メッセージが表示され、適切な税率を適用できます。

● 軽減税率制度への対応

伝票入力時に、商品ごとに軽減税率 8 %を初期表示して迷わず入力できます。

商品ごとに税率種別（「標準」または「軽減」）を設定して対応します。

※軽減税率の対象となる品目は、国税庁のホームページを参照

● 区分記載請求書等保存方式への対応

軽減税率の実施に伴い、税率ごとの区分を記載した請求書等（区分記載請求書等）の発行が必要になります。

請求書・支払明細書・納品書で、以下の内容が出力できます。

- ・軽減税率の対象の商品明細に軽減フラグ（「軽」）
- ・税率ごとに区分した税抜価額の合計額及び消費税額等

● 汎用データ受入の対応

＜『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合＞

○新税率10%に対応

○軽減税率の対象となる品目の取引用に、受入項目「税率種別」を追加

「消費税10%・軽減税率対応 運用ガイド」に、2019年10月より前にやっておけることや運用に関する一連の操作手順をまとめています。

最初に目次を参照して、必要な箇所をご確認ください。

※「消費税10%・軽減税率対応 運用ガイド」は、『操作説明（ヘルプ）』の「機能追加／改正情報」から参照できます。

《随時処理》

● [業務スケジュール登録]メニューで作成した帳票をテキストファイル形式で出力できる機能を追加

＜「OMSS」にご加入の場合＞

今までは、[随時処理]-[業務スケジュール登録]-[業務スケジュール登録]メニューでは、PDFファイルで帳票を出力できました。

今回より、転送ファイル（テキストファイル形式）で出力できるようになりました。

[ファイル設定]ページのファイルの種類で設定します。

商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ

機能アップガイド

Ver.3.08



目次

【蔵奉行 i の変更内容】	
『証憑保管サービス』の名称が変更	2

● 『証憑保管サービス』の名称が変更

「OMSS+ 業務サービス」の『証憑保管サービス』について、業務プロセスプラットフォーム「奉行クラウドEdge」の『奉行Edge 証憑保管クラウド』へと名称が変更になります。

なお、名称が変更されても、そのままお使いいただけます。
特別な作業（連携設定のやり直しなど）は必要ありません。（メニュー名だけ変更されています。）

<変更前> [導入処理]-[運用設定]-[証憑保管サービス連携設定]メニュー

<変更後> [導入処理]-[運用設定]-[証憑保管クラウド連携設定]メニュー


商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ



機能アップガイド

Ver.3.07



目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
	ヤマト運輸(2017年)の送り状に対応	2
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	[在庫順位表]メニューで「在庫数量のあるもの」だけを集計する設定を追加	2
	証憑を関連付ける伝票を検索できる機能を追加	2
	伝票に添付した電子証憑を自動的に「添付済」フォルダに移動する機能を追加 ＜『証憑保管サービス』をお使いの場合＞	2
	証憑をサンプル検査した実施状況を確認する機能を追加 ＜『証憑保管サービス』をお使いの場合＞	2

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容

● ヤマト運輸(2017年)の送り状に対応

ヤマト運輸の送り状が順次切り替わっています。

今回より、[随時処理]-[送り状印刷]メニューの送り状フォームで「0009：ヤマト運輸(2017年)」が選択できるようになります。

※[オリジナルフォーム]-[送り状座標登録]メニューにも、[送り状座標登録 - 複写元データ選択]画面の「テンプレートデータ」に「[ORG]ヤマト運輸(2017年)」が追加されています。

蔵奉行 i の機能アップ内容

● [在庫順位表]メニューで「在庫数量のあるもの」だけを集計する設定を追加

今までは、[在庫管理]-[在庫照会]-[在庫順位表]メニューは、「在庫管理する商品すべて」が集計の対象でした。

今回より、「在庫数量のあるもの」だけを集計できるようになりました。

在庫がない商品を集計する必要がない場合に、「在庫数量のあるもの」だけを集計できます。
[詳細設定]ページの集計対象で設定します。



● 証憑を関連付ける伝票を検索できる機能を追加

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票証憑一括添付]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票証憑一括添付]メニューで、証憑を関連付ける伝票を目視ではすぐに見つけられないときに、証憑上の取引先の名称や金額で検索できるようになりました。

集計結果画面で を押すと検索できます。



● 伝票に添付した電子証憑を自動的に「添付済」フォルダに移動する機能を追加 ＜『証憑保管サービス』をお使いの場合＞

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票証憑一括添付]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票証憑一括添付]メニューで、伝票に添付した電子証憑が自動的に「添付済」フォルダに移動されるようになり、所定のフォルダには毎回未添付のファイルだけが存在するようになりました。そのまますべてのファイルを選択すればよく、効率的です。

● 証憑をサンプル検査した実施状況を確認する機能を追加

＜『証憑保管サービス』をお使いの場合＞

○紙と電子の証憑を目視で比較して検査を完了すると、画面の「サンプル検査」欄にマークが付きます。また、実施状況を「証憑検査結果リスト」として印刷もできます。

○証憑をサンプル検査する伝票を目視ではすぐに見つけられないときに、証憑上の取引先の名称や金額で検索できるようになりました。

集計結果画面で を押すと検索できます。

○上記の機能追加に伴い、[随時処理]-[タイムスタンプ一括検証]メニューのメニュー名称が、[随時処理]-[証憑検査]メニューに変更されました。


商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ


機能アップガイド

Ver.3.06 / Ver.3.05



目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i の機能アップ内容】	
	定期売上を「定期売上期間（終了）」で検索できるように変更 ＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞	2
	契約書を「契約期間（終了）」で検索できるように変更 ＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞	2
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	電子証憑を仕入伝票・支払伝票に関連付けできる機能を追加	3
	電子証憑にタイムスタンプを付与し、クラウドに保管できる『OMSS+ 証憑保管サービス』を用意	4

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行 i の機能アップ内容

● 定期売上を「定期売上期間（終了）」で検索できるように変更 ＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞

定期売上を「定期売上期間（終了）」で検索できるようになりました。
指定した期間内に定期売上期間が終了する定期売上を検索できます。

＜ 関連メニュー ＞

- ・ [販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上登録]メニュー
- ・ [随時処理]-[データ一括削除]-[販売データ一括削除]-[定期売上データ一括削除]メニュー
- ・ [随時処理]-[承認処理]-[定期売上承認]メニュー
- ・ [随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[定期売上データ作成]メニュー

● 契約書を「契約期間（終了）」で検索できるように変更 ＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞

契約書を「契約期間（終了）」で検索できるようになりました。
指定した期間内に契約期間が終了する契約書を検索できます。

＜ 関連メニュー ＞

- ・ [販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約書登録]メニュー
- ・ [随時処理]-[データ一括削除]-[販売データ一括削除]-[契約書データ一括削除]メニュー
- ・ [随時処理]-[承認処理]-[契約書承認]メニュー
- ・ [随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[契約書データ作成]メニュー

蔵奉行 i の機能アップ内容

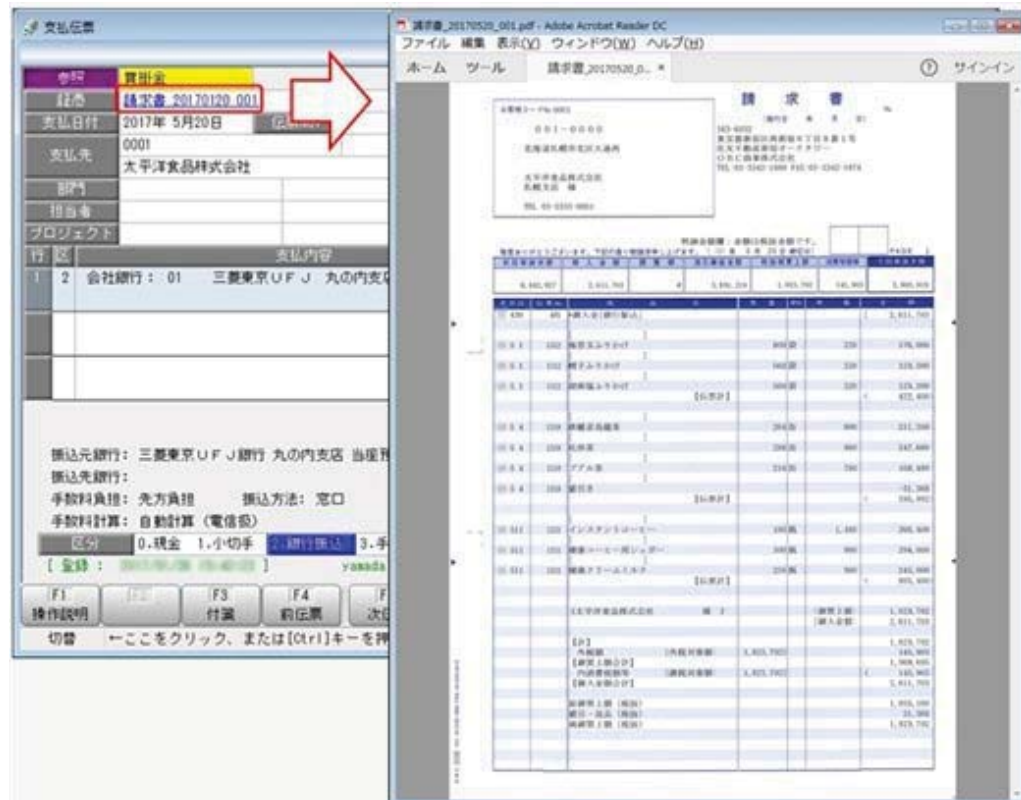
● 電子証憑を仕入伝票・支払伝票に関連付けできる機能を追加

受領した納品書・請求書などを「紙」ではなく「電子データ」で保存し、仕入伝票（[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー）・支払伝票（[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー）に関連付けできるようになりました。

関連付けることで、伝票の検索から電子証憑の追跡ができるため、証憑確認などの業務の煩雑さを軽減できます。

○[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「電子証憑の添付」にチェックを付けると、仕入伝票・支払伝票に証憑を関連付けできるようになります。

○伝票を登録してから証憑を一括で関連付ける場合は、[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票 証憑一括添付]メニュー・[仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票 証憑一括添付]メニューを使用します。





● **電子証憑にタイムスタンプを付与し、クラウドに保管できる『OMSS+ 証憑保管サービス』を用意**

『OMSS+ 証憑保管サービス』では以下を提供します。

○仕入伝票・支払伝票に証憑ファイル（電子証憑）を関連付けた際に、自動的にタイムスタンプが付与されます。

○電子証憑がクラウドに安全に保管されます。

また、紙と電子の証憑で金額が一致しているかの確認や、スキャニングした電子証憑の鮮明さの確認、電子証憑の解像度や階調が適正かなどを効率的に確認できる機能（[[随時処理]-[タイムスタンプ一括検証]メニュー）も提供します。

※『証憑保管サービス』は、「OMSS+」の「業務サービス」です。

「OMSS+」の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

<http://www.obc.co.jp/click/omss/>

◀ **関連メニュー** ▶

- ・ [導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニュー
- ・ [導入処理]-[運用設定]-[証憑保管サービス連携設定]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票証憑一括添付]メニュー
- ・ [仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票]メニュー
- ・ [仕入管理]-[支払処理]-[支払伝票証憑一括添付]メニュー


商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ




機能アップガイド

Ver.3.03



目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
	《管理資料》	
	帳票作成（PDF）とその配信までの定期的な業務を、スケジュールを組んで自動化できる機能を追加 <div style="text-align: right;">＜「OMSS」にご加入の場合＞</div>	2
	定期的に帳票を集計し、その出力項目が事前に設定した「しきい値」を超えていた場合に、自動的にアラートを通知できる機能を追加	2
	【商奉行 i の機能アップ内容】	
	《販売管理》	
	OMSSの業務サービス「日本郵便Webレター向け請求書ファイル出力」を用意 <div style="text-align: right;">＜「OMSS」にご加入の場合＞</div>	3
	[請求書再発行]メニューに請求書の内容を再転送する機能を追加 <div style="text-align: right;">＜「OMSS」にご加入の場合＞</div>	4
	請求書の請求先欄に得意先情報を出力する場合に、得意先情報として得意先コード・得意先名だけを出力する設定を追加	4
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	《仕入管理》	
	支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力する場合に、仕入先情報として仕入先コード・仕入先名だけを出力する設定を追加	5

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容

《管理資料》



- 帳票作成（PDF）とその配信までの定期的な業務を、スケジュールを組んで自動化できる機能を追加

＜「OMSS」にご加入の場合＞

今まで手動で行っていた帳票作成からその共有までの一連の流れを、スケジュールを組んで自動化できるようになり、定型業務を効率化できます。スケジュールは、週次・月次や毎月15日、末日などの定期的な予定を登録できます。

また、以下の配信方法で共有できます。

- メール
- 「奉行Linkitサービス」のメッセージ
- 「奉行Myスペース」のお知らせへの登録

《新規メニュー》

- ・ [随時処理]-[業務スケジュール登録]-[業務スケジュール登録]メニュー
- ・ [随時処理]-[業務スケジュール登録]-[業務スケジュール履歴]メニュー

《関連メニュー》

- ・ 集計表（受注集計表・受注残集計表・売上集計表・発注集計表・発注残集計表・仕入集計表）
- ・ 推移表（受注推移表・受注残推移表・売上推移表・発注推移表・発注残推移表・仕入推移表）
- ・ 順位表（売上順位表・売掛金残高順位表・仕入順位表・在庫順位表）
- ・ 対比表（売上対比表・売上仕入対比表・予算実績対比表・仕入対比表）
- ・ ABC分析（売上ABC分析・仕入ABC分析）（『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合）
- ・ 行列表（売上行列表・仕入行列表）（『SPシステム』または『Type NP』をお使いの場合）
- ・ 一覧表（売掛金残高一覧表・売上債権残高一覧表・取引実績一覧表・在庫一覧表）
- ・ 定期売上分析表（『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合）
- ・ 回収予定表
- ・ 滞留債権年齢表（『入金消込オプション』をお使いの場合）
- ・ プロジェクト収益管理表（『個別案件管理オプション』をお使いの場合）
- ・ プロジェクト原価管理表（『個別案件管理オプション』をお使いの場合）



- 定期的に帳票を集計し、その出力項目が事前に設定した「しきい値」を超えていた場合に、自動的にアラートを通知できる機能を追加

今まで手動で帳票を作成し、目視で行っていた特定の項目の「しきい値」チェックをスケジュールを組んで自動化することで、確認の手間から解放され、定型業務の効率化と作業漏れ防止を実現します。

また、スケジュールでチェックの頻度や時刻を設定できるため、いち早く兆候に気づき、その後の対応につなげることができます。

なお、以下の通知方法から選択できます。

- メール
- 「奉行Myスペース」のお知らせへの登録
- 「奉行Linkitサービス」のメッセージ

「しきい値」のチェックでは、帳票の出力項目の値はもとより、出力項目同士を計算させた値も利用できます。

具体例は、操作説明の「アラートとは」-「活用例」をご確認ください。

※「奉行Myスペース」のお知らせへの登録や「奉行Linkitサービス」のメッセージは、「OMSS」にご加入の場合に使用できます。

◀ 関連メニュー ▶

- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受注残明細表]メニュー
- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受注集計表]メニュー
- ・ [販売管理]-[受注処理]-[受注推移表]メニュー
- ・ [販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上一覧表]メニュー（『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合）
- ・ [販売管理]-[売上処理]-[売上集計表]メニュー
- ・ [販売管理]-[売上処理]-[売上推移表]メニュー
- ・ [販売管理]-[売上処理]-[売上対比表]メニュー
- ・ [販売管理]-[取引実績一覧表]メニュー
- ・ [販売管理]-[予算実績対比表]-[予算実績対比表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注残明細表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注集計表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注推移表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入集計表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入推移表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[仕入対比表]メニュー

※対象のメニューには、[条件設定]画面に[アラート設定]ボタンが表示されます。

商奉行 i の機能アップ内容

◀販売管理▶



● OMSSの業務サービス「日本郵便Webレター向け請求書ファイル出力」を用意 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

「OMSS」にご加入いただいているお客様向けに、「日本郵便Webレター向け請求書ファイル出力」を新たにご用意しました。

当システムの[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューから、日本郵便の「Webレター」サービス向けに、請求書の内容をファイルで出力します。

（※以下、日本郵便の「Webレター」は、「Webレター」と記載します。）

出力したファイルを日本郵便のホームページにアップロードすると、お客さまに代わって日本郵便が請求書を印刷・封入封かん・発送します。

請求書の作業負担を軽減でき、また人件費などのトータルコストも下げることができます。

※当システムから出力したファイルを日本郵便のホームページにアップロードし、請求書の印刷・封入封かん・発送を行えるサービスは、2016年11月以降に行える予定です。

参 考

- 詳細は、操作説明の「Webレター」向けに請求書のファイルを出力する」をご参照ください。
- 「Webレター」の詳細は、以下のサイトをご参照ください。
http://www.post.japanpost.jp/service/web/file_cooperation.html
- 「OMSS」の詳細については、以下のサイトをご参照ください。
<http://www.obc.co.jp/click/omss/>

● [請求書再発行]メニューに請求書の内容を再転送する機能を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行]メニューで請求内容をファイルに転送した後に、ファイルを誤って削除した場合など、ファイルの転送だけをやり直す場合の手順が変更されました。

今までは、[販売管理]-[請求締処理]-[請求締取消]メニューで請求締を取り消し、再度[請求書発行]メニューを実行する必要がありました。

今回より、[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「請求情報の保護」にチェックが付いている場合は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューで行えるようになりました。

これまでより少ない手順で再転送できます。

※請求内容の金額が変わるなど、ファイルの転送だけでなく、請求締をやりなおす必要がある場合は、今までと同様の手順で行います。

● 請求書の請求先欄に得意先情報を出力する場合に、得意先情報として得意先コード・得意先名だけを出力する設定を追加

今までは、複数の得意先の売上を1つの請求先に請求している場合に、請求書を得意先ごとに改ページして、請求先欄に得意先情報を出力すると、得意先コード・得意先名の他に得意先住所などの情報も出力されていました。

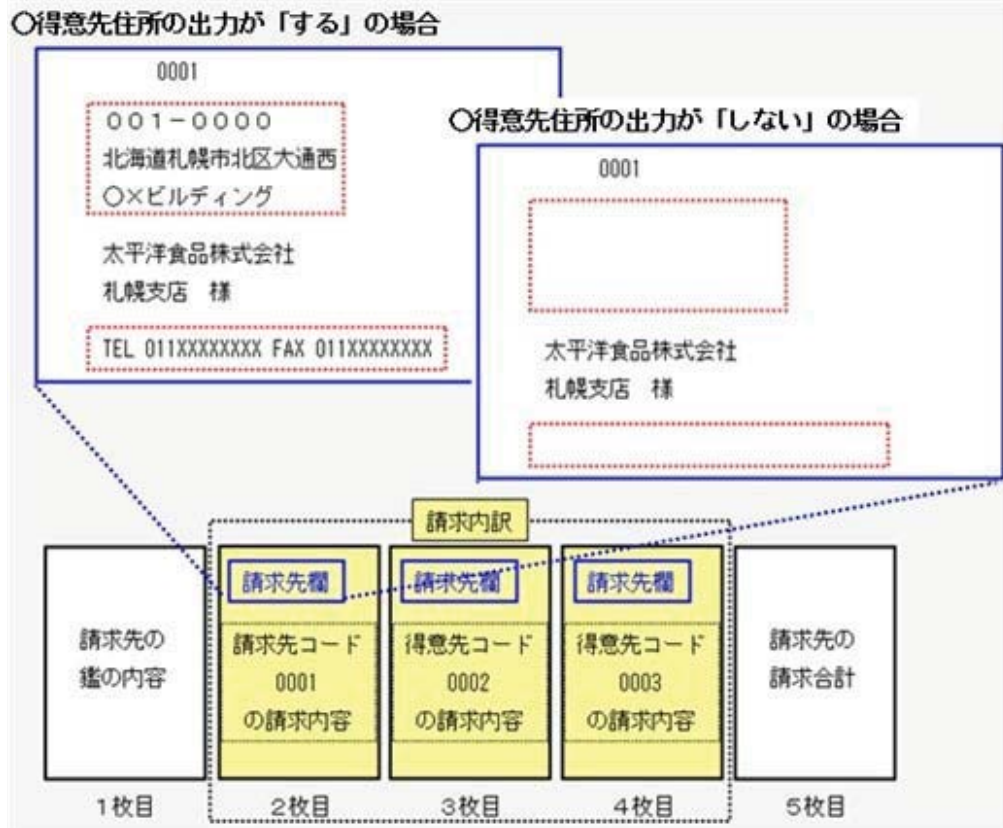
今回より、得意先住所などの情報を出力するか選択できるようになりました。

得意先コードと得意先名があれば、どの得意先の請求データか分かるため、住所などの情報を出力する必要がない場合に、[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページ・[合計請求書]ページの「得意先住所の出力」で「しない」を選択します。

得意先住所の出力で「しない」を選択すると、以下の得意先情報が出力されなくなります。

得意先郵便番号	得意先住所 1・2	得意先電話番号	得意先FAX番号
---------	-----------	---------	----------

▼例（明細請求書）



※得意先コード0002、得意先コード0003の請求内訳の請求先欄も同様です。

※以下の設定の場合に、請求書の請求先欄に得意先情報を出力できます。

○明細請求書・伝票請求書の場合

- ・[請求書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」：得意先
- ・[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「内訳ごとの改ページ」：する
- ・[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細請求書・伝票請求書]ページの「請求先欄内訳情報の出力」：する

○合計請求書の場合

- ・[請求書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」：得意先
- ・[請求書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計請求書]ページの「内訳ごとの出力」：する

※[販売管理]-[請求締処理]-[請求書再発行]メニューでも設定できるようになります。

蔵奉行 i の機能アップ内容

《仕入管理》

- 支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力する場合に、仕入先情報として仕入先コード・仕入先名だけを出力する設定を追加

今までは、複数の仕入先の仕入を1つの支払先に支払している場合に、支払明細書を仕入ごとに改ページして、支払先欄に仕入先情報を出力すると、仕入先コード・仕入先名の他に仕入先住所などの情報も出力されていました。

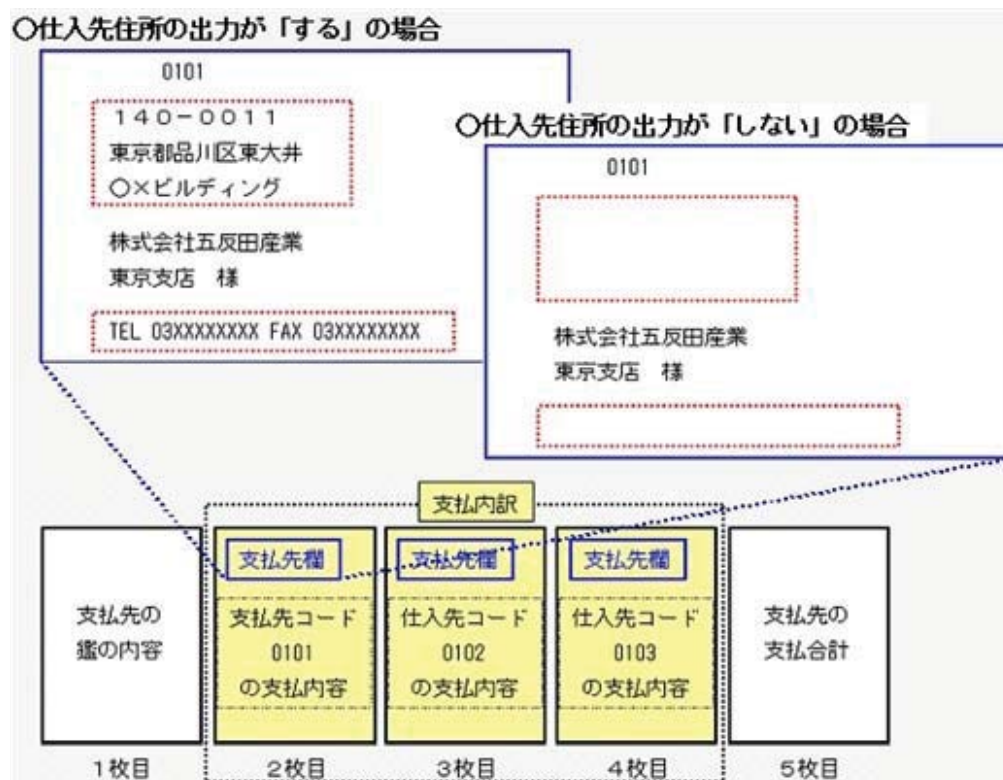
今回より、仕入先住所などの情報を出力するか選択できるようになりました。

仕入先コードと仕入先名があれば、どの仕入先の支払データが分かるため、住所などの情報を出力する必要がない場合に、[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページ・[合計支払明細書]ページの「仕入先住所の出力」で「しない」を選択します。

仕入先住所の出力で「しない」を選択すると、以下の仕入先情報が出力されなくなります。

仕入先郵便番号	仕入先住所 1・2	仕入先電話番号	仕入先FAX番号
---------	-----------	---------	----------

▼例（明細支払明細書）



※仕入先コード0102、仕入先コード0103の支払内訳の支払先欄も同様です。

※以下の設定の場合に、支払明細書の支払先欄に仕入先情報を出力できます。

○明細支払明細書・伝票支払明細書の場合

- ・[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」：仕入先
- ・[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「内訳ごとの改ページ」：する
- ・[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[明細支払明細書・伝票支払明細書]ページの「支払先欄内訳情報の出力」：する

○合計支払明細書の場合

- ・[支払明細書発行 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの「内訳単位」：仕入先
- ・[支払明細書発行 - 内訳出力方法]画面の[合計支払明細書]ページの「内訳ごとの出力」：する

※[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書再発行]メニューでも設定できるようになります。


商奉行 *i*10・蔵奉行 *i*10シリーズ





機能アップガイド

Ver.3.02 / Ver.3.01



目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
	《伝票》	
	伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付を伝票ごとに設定するように変更	2
	伝票の入力時に、誤って [中止] を押したときに確認メッセージを表示するように変更	2
	伝票で担当者を検索する際に、指定済みの部門で絞り込む条件を変更	2
	《販売管理・仕入管理》	2
	伝票を自動で作成する機能を追加	2
	管理資料の印刷機能を強化	3
	《随時処理》	
	送り状データ連携が「佐川急便株式会社」の「e飛伝Ⅱ」「e飛伝Pro」に対応 ＜「OMSS」にご加入の場合＞	3
	《その他》	
	OBCプログラムアップデート」機能を改善 ＜『ネットワーク対応製品』以外の場合＞	3
	データコンバートできる対象製品を追加	3
	【商奉行 i の機能アップ内容】	
	定期売上処理を追加 ＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞	3
	得意先元帳で、売上傳票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化	4
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	仕入先元帳で、仕入伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化	5
	【オプションの機能アップ内容】	
	[滞留債権年齢表]メニューに、滞留売掛金があった場合に自動で通知する設定を追加 ＜『入金消込オプション』をお使いの場合＞	6

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容

《伝票》

● 伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付を伝票ごとに設定するように変更

今までは、伝票を新規登録する際に、初期値として表示する日付は、「システム日付」「前回登録日付」のどちらかを伝票共通で設定していました。

今回より、伝票ごとに設定できるようになりました。

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「初期日付設定」で設定します。

※これにより、[会社機能設定]メニューの初期表示設定内の「伝票の初期日付」の設定はなくなりました。

毎日登録する売上伝票は「システム日付」、月末にまとめて登録する入金伝票は「前回登録日付」など、伝票ごとに初期値を設定できて便利です。

● 伝票の入力時に、誤って[中止]を押したときに確認メッセージを表示するように変更

伝票の入力時に、誤って[中止]ファンクションキーを押したときに、入力していた明細がすべてクリアされてしまうのを防ぐため、確認メッセージを表示するようになりました。

● 伝票で担当者を検索する際に、指定済みの部門で絞り込む条件を変更

今までは、伝票で部門が指定済みの場合に、担当者の検索画面を表示すると、必ず指定済みの部門コードが検索条件に追加されていました。

今回より、以下の場合は、指定済みの部門コードが検索条件に追加されなくなりました。

- ・すべての担当者に[導入処理]-[担当者登録]-[担当者登録]メニューの[基本]ページの部門を設定していない場合
- ・部門権限を使用する場合で、担当者に設定されている部門すべてに「○：許可」の権限がない場合

担当者に部門を設定せずに運用している場合など、部門で絞り込みしたくない場合に、検索条件を都度クリアする手間がなくなります。

《販売管理・仕入管理》



● 伝票を自動で作成する機能を追加

伝票を自動で作成できるようになりました。

例えば、[仕入管理]-[発注処理]-[発注検討表]メニューの場合は、発注点を下回る商品があった場合に、発注伝票を自動で作成できます。

定期的にメニューを手動で実行する手間が省けます。

伝票を自動で作成する場合は、以下を設定します。

1. [条件設定]画面で、集計する条件を設定します。
2. [自動設定...] ボタンをクリックし、スケジュールを登録します。

《 関連メニュー 》

- ・ [販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約売上データ作成]メニュー（『Sシステム』または『Type NS』をお使いの場合）
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[発注検討表]メニュー
- ・ [仕入管理]-[発注処理]-[同時発注処理]メニュー
- ・ [仕入管理]-[仕入処理]-[同時仕入処理]メニュー
- ・ [在庫管理]-[構成品処理]-[生産処理]-[同時生産処理]メニュー

● 管理資料の印刷機能を強化

[印刷設定]ページで設定できる項目が増えます。

○罫線なしで印刷できるようになりました。

罫線を印字するかどうかを選択できるようになりました。

罫線が不要な場合にご利用ください。

○フォントサイズを変更できるようになりました。

フォントサイズを「8~12」から選択できるようになりました。

お客様の見やすさに合わせてフォントサイズを調整できます。

《 随時処理 》



● 送り状データ連携が「佐川急便株式会社」の「e飛伝Ⅱ」「e飛伝Pro」に対応 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

送り状データ連携が「佐川急便株式会社」の「e飛伝Ⅱ」「e飛伝Pro」に対応しました。

《 その他 》

● 「OBCプログラムアップデート」機能を改善

＜『ネットワーク対応製品』以外場合＞

最新プログラムを今すぐではなく後からセットアップする場合は、製品起動時の「最新プログラムのお知らせ」の通知を表示させないように設定できます。

ただし、後からセットアップする場合は、手動でセットアップします。

※複数の奉行製品を同じコンピュータで運用している場合は、製品ごとに設定できます。

※設定後、さらに新しいプログラムが公開された際は、通知が表示されます。

● データコンバートできる対象製品を追加

旧奉行シリーズ（商奉行 i 8/ i ・ 蔵奉行 i 8/ i ）からも、データコンバートできるようになります。

商奉行 i の機能アップ内容



● 定期売上処理を追加

＜『Sシステム』または『Type NS』の場合＞

定期的に売上を計上することが決まっている場合に、計上予定日や売り上げる商品を「定期売上」として登録することで、その内容をもとに売上傳票を作成できる定期売上処理が追加されました。1枚の定期売上の登録で、計上予定日分の売上傳票を作成できます。計上予定日を登録しているため、売上傳票の作成は自動でも行えます。

また、1年間などの期間が決まっている定期売上からは、定期売上期間を更新した定期売上を登録できます。定期売上の更新も、自動で行えます。

定期的に売上を計上する作業コストを軽減できる他、定期売上の更新情報を利用して更新率を確認するなど、定期売上の内容を分析する管理資料も確認できます。

※売上傳票の作成・定期売上の更新は、定期売上ごとに「手動」「自動」を選択できます。

参 考

定期売上処理は、計上予定日を登録したり、管理資料を確認できるなど、当システムの[契約販売処理](#)より機能が強化されています。

※契約書のデータは定期売上に移行できません。

《 新メニュー 》

- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上登録]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上計上]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上予定リスト]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上一覧表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上分析表]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上更新]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上自動計上]-[定期売上自動計上設定]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上自動計上]-[定期売上自動計上再実行]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上自動更新]-[定期売上自動更新設定]メニュー
- ・[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上自動更新]-[定期売上自動更新再実行]メニュー

※[定期売上登録]メニューに対応する[導入処理]-[伝票開始No.登録]-[販売伝票開始No.登録]-[定期売上開始No.登録]メニュー・[導入処理]-[権限登録]-[販売伝票入力権限登録]-[定期売上入力権限登録]メニュー・[随時処理]-[汎用データ作成]-[販売データ作成]-[定期売上データ作成]メニュー・[随時処理]-[汎用データ受入]-[販売データ受入]-[定期売上データ受入]メニュー・[随時処理]-[データ一括削除]-[販売データ一括削除]-[定期売上データ一括削除]メニューも、あわせて追加されています。

● 得意先元帳で、売上傳票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化

○売上明細の「商品名2・3」を出力できるようになりました。

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式で「拡張形式」を選択し、[項目選択...]ボタンをクリックして、「商品名2・3」を選択済項目に設定すると、出力できます。

「商品名2・3」に規格やサイズを入力している場合など、取引内容をチェックする際に、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

○出力する売上明細の項目を任意に選択できるようになりました。

今までは、出力する売上明細の項目は、「単価」「入数（・入数2）・箱数」「備考」「表示しない」からいずれか1つを選択していました。

今回より、以下の項目を自由に組み合わせて出力できるようになりました。

組み合わせできる項目			
商品名2・3	備考	入数	入数2
箱数	数量	単位	単価

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式で「拡張形式」を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、出力する項目を選択済項目に設定すると、出力できます。

例えば、単価と備考を同時に確認したい場合など、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

○商品コードを出力するかを選択できるようになりました。

今までは、商品コードは必ず出力されていました。

今回より、出力するかを選択できるようになります。

出力しない場合は、[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの商品コードの出力で「しない」を選択します。

商品コードの出力が不要な場合にご利用ください。

○応用用紙の印刷時に、各項目の項目幅を変更できるようになりました。

[得意先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの売上明細の出力形式が「拡張形式」の場合で、応用用紙に印刷する場合に、各項目の項目幅を変更できます。

[印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページにある「間隔を補正する」にチェックを付け、[補正值...] ボタンをクリックして表示される[補正值]画面で、項目ごとに補正後の長さを設定します。

例えば、出力項目が多く2枚に分かれてしまう場合に、各項目の余白部分を詰めて1枚に収まるように調整すると、印刷枚数を節約できます。

蔵奉行 i の機能アップ内容

●仕入先元帳で、仕入伝票の表示形式が「明細単位」の場合の出力機能を強化

○仕入明細の「商品名2・3」を出力できるようになりました。

[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式で「拡張形式」を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、「商品名2・3」を選択済項目に設定すると、出力できます。

「商品名2・3」に規格やサイズを入力している場合など、取引内容をチェックする際に、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

○出力する仕入明細の項目を任意に選択できるようになりました。

今までは、出力する仕入明細の項目は、「単価」「入数（・入数2）・箱数」「備考」

「表示しない」からいずれか1つを選択していました。

今回より、以下の項目を自由に組み合わせて出力できるようになりました。

組み合わせできる項目			
商品名2・3	備考	入数	入数2
箱数	数量	単位	単価

[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式で「拡張形式」を選択し、[項目選択...] ボタンをクリックして、出力する項目を選択済項目に設定すると、出力できます。

例えば、単価と備考を同時に確認したい場合など、都度伝票にジャンプしなくても確認できるようになるため、便利です。

- 商品コードを出力するかを選択できるようになりました。
今までは、商品コードは必ず出力されていました。
今回より、出力するかを選択できるようになります。
出力しない場合は、[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの商品コードの出力で「しない」を選択します。
商品コードの出力が不要な場合にご利用ください。
- 応用用紙の印刷時に、各項目の項目幅を変更できるようになりました。
[仕入先元帳 - 条件設定]画面の[出力設定]ページの仕入明細の出力形式が「拡張形式」の場合で、応用用紙に印刷する場合に、各項目の項目幅を変更できます。
[印刷等条件設定]画面の[印刷設定]ページにある「間隔を補正する」にチェックを付け、
[補正值...] ボタンをクリックして表示される[補正值]画面で、項目ごとに補正後の長さを設定します。
例えば、出力項目が多く2枚に分かれてしまう場合に、各項目の余白部分を詰めて1枚に収まるように調整すると、印刷枚数を節約できます。

オプションの機能アップ内容



- **[滞留債権年齢表]メニューに、滞留売掛金があった場合に自動で通知する設定を追加<『入金消込オプション』をお使いの場合>**

[販売管理]-[債権回収処理]-[滞留債権年齢表]メニューで、滞留売掛金があった場合に、自動で通知する設定ができるようになります。

自動で通知することで、滞留売掛金があるかを確認する手間が省けます。

設定する場合は、[滞留債権年齢表 - 条件設定]画面で、[通知設定...]ボタンをクリックし、スケジュールを登録します。

商奉行*i*10・蔵奉行*i*10シリーズ


機能アップガイド




Ver.3.00



『奉行*i* 8 シリーズ』（Ver.2.50）からの変更内容が記載されています。

目次

※  マークは、おすすめする機能アップ内容や、注目していただきたい変更内容になります。

	【商奉行 i・蔵奉行 i 共通の機能アップ内容】	
	《OMSS の業務サービス》	
	「奉行Myスペース」機能を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞	2
	「奉行Linkitサービス」を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞	3
	「送り状データ連携」機能を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞	3
	最新プログラムの自動アップデートに対応 ＜「OMSS」にご加入の場合＞	4
	《全般》	
	全角／半角、大文字／小文字、ひらがな／カタカナを区別せずに検索するあいまい検索機能を追加	4
	【商奉行 i の機能アップ内容】	
	《販売管理》	
	回収予定日の計算方法に月複数回締用を追加	5
	【蔵奉行 i の機能アップ内容】	
	《仕入管理》	
	支払予定日の計算方法に月複数回締用を追加	6

参 考

『奉行 i 8シリーズ』（Ver. 2.50）からの機能アップ内容が記載されています。

商奉行 i ・ 蔵奉行 i 共通の機能アップ内容

《OMSSの業務サービス》



● 「奉行Myスペース」機能を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

「奉行Myスペース」は、奉行上で自身（または担当者間で）の「お知らせ」や「タスク（作業）」を管理できます。



※画面は、『勤定奉行』の画面です。

日々、自身が行うタスクが「奉行Myスペース」で一目で確認できるため、作業の漏れや遅れによるトラブルを防止し、スムーズに日々の業務を遂行できます。また、別の担当者への作業依頼などにも活用できます。

活用例は、操作説明の「奉行Myスペース」-「活用例」をご確認ください。



● 「奉行Linkitサービス」を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

「奉行Linkitサービス」は、快適・安全なコミュニケーション環境で業務生産性を向上させるための企業向けのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）です。社内業務上で発生するコミュニケーションの手間・時間ロス・リスクを減少し、企業全体の情報化を実現します。



● 「送り状データ連携」機能を追加 ＜「OMSS」にご加入の場合＞

『送り状発行システム』と連携して、当システムの伝票データと『送り状発行システム』の送り状No. を紐付けます。伝票データと送り状No. が紐付くことで、伝票画面から『送り状発行システム』の荷物お問い合わせシステムに接続して、Web上で商品の配送状況を直接確認できるようになります。

得意先から「商品の配送状況」の問い合わせが多い場合や、問い合わせへの回答に時間がかかっている場合にスムーズに回答できるようになります。

The screenshot shows the OMSS system interface. At the top, there's a header with '売上伝票' (Sales Bill) and a search bar. Below it, a form displays bill details: 売上日付 (Sales Date) 2015年 9月25日, 請求日付 (Billing Date) 2015年 9月25日, 伝票No. (Bill No.) 1404, 受注No. (Order No.) 104, and 送り状No. (Delivery Note No.) 304257873173. The form also includes fields for 得意先 (Customer) 太平洋食品株式会社, 課 (Department) 大木 課, and 項目 (Item) 0100. A red box highlights the 送り状No. field, with a red arrow pointing to a text box that says: 「送り状No. をクリックすると、インターネットに接続して、Web上で配送状況を確認できます。」 (Clicking the Delivery Note No. connects to the Internet, allowing you to check the delivery status on the Web.) Below the form is a table with columns: 行 (Row), 区 (Zone), 商品コード (Product Code), 規格(商品名2) (Specification (Product Name 2)), 数量 (Quantity), 単位 (Unit), 単位原価 (Unit Cost), 原価 (Cost), and 消費税 (Consumption Tax). The table lists two items: 0-00001 and プリントTシャツ(コットン素材) (Printed T-shirt (Cotton material)). At the bottom, there's a section titled 「荷物お問い合わせシステム」 (Cargo Inquiry System) with a box labeled 「Web ページ」 (Web Page) containing the 送り状No. No.304757873173 and the status 配送状況 発送 (Delivery Status: Shipped). A truck icon is shown next to the status.

- **最新プログラムの自動アップデートに対応**

＜「OMSS」にご加入の場合＞

○『ネットワーク対応製品』の場合

お客様のご利用環境に応じて、最新プログラムが自動的にダウンロードされます。
担当者様のダウンロードにかかる負担を軽減し、スピードをもって対応できるようになりました。

サーバープログラムを更新後、クライアント用コンピュータで奉行製品を起動すると、「最新プログラムのお知らせ」のメッセージが表示されます。「今すぐ更新する」をクリックし、「次へ」ボタンで進むだけで更新が完了しますので、奉行の担当者でも簡単に行えます。

○『ネットワーク対応版製品』以外の場合

お客様のご利用環境に応じて、最新プログラムに自動アップデートします。
担当者様のセットアップにかかる負担を軽減し、スピードをもって対応できるようになりました。

《全般》

- **全角／半角、大文字／小文字、ひらがな／カタカナを区別せずに検索するあいまい検索機能を追加**

得意先名や商品名などの名称で検索する際に、全角／半角、大文字／小文字、ひらがな／カタカナを区別せずに検索できるようになり、検索のヒット率が向上しました。

▼例

大文字／小文字

The screenshot shows the '得意先検索' (Customer Search) window. The search condition is set to '得意先略称' (Customer Abbreviation) with the input 't-shop' and the operator 'を含む' (Contains). A red box highlights the search input and a text box stating: '小文字で入力しても、大文字の得意先も検索されます。' (Even if entered in lowercase, uppercase customers will also be searched). The search results table shows '0023' under '得意先コード' (Customer Code) and 'T-SHOP株式会社 高崎店' under '得意先略称' (Customer Abbreviation). A red box highlights this result. At the bottom, a dropdown menu is open, showing options: '即時検索しない (あいまい一致)' (Do not search immediately (fuzzy match)), '即時検索しない (厳密一致)' (Do not search immediately (exact match)), '即時検索する (あいまい一致)' (Search immediately (fuzzy match)), and '即時検索する (厳密一致)' (Search immediately (exact match)). A red box highlights the 'あいまい一致' (fuzzy match) options, with a text box stating: '《あいまい一致》を選択します。' (Select 'Fuzzy Match').

あいまい検索できる項目は、以下の内容です。

検索するマスター	あいまい検索できる項目
商品	商品名、商品名 2・3、メモ 1～3
セット商品	セット商品名、メモ 1～3
得意先	得意先名 1・2、得意先略称、メモ 1～3
請求先	請求先名 1・2、請求先略称、メモ 1～3
直送先	直送先名 1・2、直送先略称、得意先略称
仕入先	仕入先名 1・2、仕入先略称、メモ 1～3
支払先	支払先名 1・2、支払先略称、メモ 1～3
構成品	構成品商品名、構成品商品名 2・3、メモ 1～3

商奉行 i の機能アップ内容

《販売管理》

● 回収予定日の計算方法に月複数回締用を追加

月に複数回請求締があり、回収サイクルが一定の場合に、回収予定日を算出できる設定が追加されました。

設定する場合は、[導入処理]-[得意先登録]-[得意先登録]メニューの[回収]ページにある回収予定日（設定）で「3：日指定（月複数回締用）」を設定します。

例えば、以下のように回収予定日を算出する場合に設定します。

運用例	回収予定日（日）
月に 2 回請求締を行う場合 ○15日締め ⇒ 当月月末回収 ○月末締め ⇒ 翌月15日回収	「15」日後を設定します。
月に 2 回請求締を行う場合 ○5日締め ⇒ 当月20日回収 ○20日締め ⇒ 翌月5日回収	「15」日後を設定します。
月に 3 回請求締を行う場合 ○10日締め ⇒ 当月20日回収 ○20日締め ⇒ 当月月末回収 ○月末締め ⇒ 翌月10日回収	「10」日後を設定します。
月に 3 回請求締を行う場合 ○10日締め ⇒ 翌月20日回収 ○20日締め ⇒ 翌月月末回収 ○月末締め ⇒ 翌々月10日回収	「40」日後を設定します。

※『個別案件管理オプション』をお使いで、プロジェクトごとに売掛金の回収方法を設定する場合は、[導入処理]-[プロジェクト登録]-[プロジェクト登録]メニューの[回収]ページにある回収予定日（設定）でも設定できるようになります。

《仕入管理》

● 支払予定日の計算方法に月複数回締用を追加

月に複数回支払締があり、支払サイクルが一定の場合に、支払予定日を算出できる設定が追加されました。

設定する場合は、[導入処理]-[仕入先登録]-[仕入先登録]メニューの[支払]ページにある支払予定日（設定）で「3：日指定（月複数回締用）」を設定します。

例えば、以下のように支払予定日を算出する場合に設定します。

運用例	支払予定日（日）
月に2回支払締を行う場合 ○15日締め ⇒ 当月月末支払 ○月末締め ⇒ 翌月15日支払	「15」日後を設定します。
月に2回支払締を行う場合 ○5日締め ⇒ 当月20日支払 ○20日締め ⇒ 翌月5日支払	「15」日後を設定します。
月に3回支払締を行う場合 ○10日締め ⇒ 当月20日支払 ○20日締め ⇒ 当月月末支払 ○月末締め ⇒ 翌月10日支払	「10」日後を設定します。
月に3回支払締を行う場合 ○10日締め ⇒ 翌月20日支払 ○20日締め ⇒ 翌月月末支払 ○月末締め ⇒ 翌々月10日支払	「40」日後を設定します。

※『個別案件管理オプション』をお使いで、プロジェクトごとに買掛金の支払方法を設定する場合は、[導入処理]-[プロジェクト登録]-[プロジェクト登録]メニューの[支払]ページにある支払予定日（設定）でも設定できるようになります。